

公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団年報 2018—2019

Annual Report: The Tokuma Memorial Cultural Foundation for Animation

公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団
平成 30 年度事業報告
(2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日)

1 : アニメーション文化に関する展覧会事業の企画及び運営 (1 号事業関係)	1
(1) 常設展示	1
(2) 企画展示	1
(3) 短編映画上映	2
(4) その他の展覧会事業	3
(5) 次年度の企画展示の準備	4
(6) 美術館開館日、入館者数等	5
(7) 三鷹市民招待日など	9
(8) 地域活動	9
2 : アニメーション作品及びその資料の収集、保管及び展示並びにアニメーション文化に関する調査研究、普及啓発及び活動の奨励 (2 号事業関係)	11
(1) アニメーション美術館に収蔵する作品及び資料等の収集	11
(2) 保有するアニメーションに関する資料の整理・保管	11
(3) 保有する資料の展示	11
(4) アニメーション文化に関する基礎的調査	12
(5) アニメーション美術館に収蔵する作品の収集のための調査	12
(6) アニメーション文化に関する調査研究	12
(7) アニメーション文化調査研究活動助成制度の実施	12
(8) アニメーション文化についての講演会等	13
(9) 図書閲覧室 トライホークス	15
【資料】 図書閲覧室 閲覧図書一覧表	16
(10) アニメーション関連展覧会への企画協力及び展示制作協力	17
(11) アニメーション作品の普及啓発活動	17
【資料】 基本財産一覧	18
3 : 三鷹市の公の施設に係る指定管理者の指定を受けて行なうアニメーション美術館の管理運営 (3 号事業関係)	25
三鷹市立アニメーション美術館の管理運営	25
4 : 三鷹市の委託を受けて行なうアニメーションに関する事業 (4 号事業関係)	26
三鷹の森アニメフェスタ 2019 への協力	26
5 : 展覧会事業に付帯する図録その他の印刷物並びにアニメーション文化に関する出版物、映像及び音楽に関する製品の製作及び販売 (5 号事業関係)	27
(1) 出版物の制作販売	27
(2) アニメーション映画のライブラリー事業	27
6 : その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (6 号事業関係)	28
7 : 広報活動報告	29
【資料】 広報資料媒体一覧表	31
8 : 平成 30 年度決算報告	37
【巻末】 アニメーション文化に関する調査研究報告	39

・スタジオジブリ作品に見る色彩表現
・「色彩設計」その誕生と役割の変遷

学芸員 伊藤望
学芸員 北山萌夏

1 : アニメーション文化に関する展覧会事業の企画及び運営 (1号事業関係)

(1) 常設展示

当美術館において昨年度同様、以下の展示を行なった。

会期 平成30年4月1日～平成31年3月31日
午前10時～午後6時 会期中無休(休館日を除く)

◆常設展示その1「動きはじめの部屋」

会場 地下一階常設展示室

この展示室では、現在のアニメーションのもとになった様々な発明を題材にした展示物を見せている。19世紀あるいはそれ以前から、絵を動かすことや奥行きのある空間(別世界)を作ることを目指してきた先人からの積み重ねは、やがてフィルムとしての映画を生む。そうした流れを踏まえて、昔の発明と現代の技術を融合させて、より楽しめる展示物を制作している。

◆常設展示その2「映画の生まれる^{ところ}場所」

会場 一階常設展示室

4つの小部屋を利用した展示室では、アニメーション映画のスタジオを模した空間を設け、映画を作る現場の雰囲気が味わえるものとしている。ただし、実在のスタジオをそのまま再現するのではなく、ものづくりの楽しさが感じられるような、イメージの広がる空間をつくるべく、家具調度品から小物、絵の飾り方に至るまで工夫を施した。

◆常設展示その3「ネコバスルーム」

会場 二階常設展示室

「となりのトトロ」のキャラクター、ネコバスを全長5.4mのぬいぐるみで作り、美術館二階の一角を、子どもたち(小学生以下)がネコバスに乗って遊べる空間として開放した。

(2) 企画展示

① 企画展示「食べるを描く。」

会期 平成30年4月1日～平成30年11月4日
午前10時～午後6時 会期中無休(休館日を除く)
会場 一階企画展示室

日常を丹念に描き、日々の営みをきちんと表現していることが特徴の一つにあげられるスタジオジブリ作品において、印象的な食事のシーンや食べ物がどのように描かれているのかを紹介した展示である。

第一室は、主に各作品の記憶に残る“食のシーン”を取り上げ、どのようにして印象に残るシーンが描かれたのかを、原画や動画の実例を用いて解説した。第二室では食事を作るシーンを取り上げ、「となりのトトロ」のサツキとメイの家の台所、「天空の城ラピュタ」のタイガーマス号の厨房を実物大で再現し、細部にまでこだわった映画の世界を体感できる展示とし、大変好評を得た。最後には、“食”について描くことは背景となる暮らしや文化を描くことでもあることを紹介し、その参考となった書籍などを紹介するコーナーを設け、さらに理解を深めて頂けるように構成した。

② 企画展示「映画を塗る仕事」展

会期 平成30年11月17日～平成31年3月31日

午前10時～午後6時 会期中無休（休館日を除く）

会場 一階企画展示室

故・高畑勲監督、宮崎駿監督が、「登場人物とその日常を丁寧に描き、実写とは違ったリアリティをもたせることで、観客の心に訴えることができる作品」を目指して表現したものや、そのこだわりを彩色の面から解き明かす展示である。特に、両監督を支えた色彩設計の故・保田道世さんの手腕を、当時のセルを用いて紹介した。

第一室は、展示の導入として、仕上げの仕事について説明し、時刻によって変わる色などテーマごとにパネルをわけ、ポイントを解説した。第二室では、「水」や「光」の表現など、両監督が特にこだわった表現に対する彩色のテクニックや色をつかって再現したもの、表現したものを紹介した。



「映画を塗る仕事」展

(3) 短編映画上映

地下一階の映像展示室「土星座」では、ここでしか見ることのできないスタジオジブリのオリジナル短編アニメーションを上映している。

今年度は、以下のオリジナル短編アニメーション作品を上映した。

【オリジナル短編アニメーション作品の上映】

平成30年	4月	1日～	8月31日	「毛虫のボロ」
平成30年	9月	1日～	9月30日	「めいとこねこバス」
平成30年	10月	1日～	10月31日	「ちゅうずもう」
平成30年	11月	1日～	11月4日	「星をかった日」
平成30年	11月	17日～	11月30日	「星をかった日」
平成30年	12月	1日～	12月27日	「やどさがし」
平成31年	1月	3日～	1月31日	「毛虫のボロ」
平成31年	2月	1日～	2月28日	「やどさがし」
平成31年	3月	1日～	3月31日	「水グモもんもん」

※午前10時から午後6時までの開館時間中、原則として毎時15、35、55分から上映を開始し、午後5時35分の回で1日の上映を終了した。なお、「たからさがし」においては、午前10時から午後6時までの開館時間中、毎時00、15、30、45分から上映を開始し、午後5時30分の回で1日の上映を終了した。

※「くじらとり」「コロの大さんぼ」「めいとこねこバス」「星をかった日」「ちゅうずもう」「たからさがし」の6作品においては、1時間に1回、難聴者向け日本語字幕付フィルムで上映した。

(4) その他の展覧会事業

【ギャラリー展示】

① 「毛虫のボロ」展

会期 平成30年4月1日～平成30年9月3日

会場 2階南側廊下

2階南側ギャラリーにて、前年度から引き続き、「毛虫のボロ」展を開催した。“ボロ”が味わった初めての世界を、お客さまにも体験できるように、虫から見た世界の立体展示を行った。また、宮崎監督が作品の世界観をスタッフに伝えるために描いたイメージボードや、スタッフが虫の目線を描くために行った工夫などをパネルにて紹介した。更に、宮崎監督がこの作品を作るきっかけの一つとなったと話す、子供のころに読んだという漫画本の紹介も行った。



「毛虫のボロ」展

② 「トトロの生まれたところ ふるさとスケッチ日記」展

会期 平成30年9月12日～平成30年11月4日

会場 2階南側廊下

所沢在住の宮崎朱美さんが描いたスケッチを通して、四季折々の所沢の自然の魅力を紹介している書籍「トトロの生まれたところ」と、書籍に収録しきれなかった、みずみずしい野生の息吹が伝わる原画やスケッチブックの数々を紹介した。



「トトロの生まれたところ」展

③ 「土星座10作品のポスター展示」

会期 平成31年2月27日～平成31年3月31日

会場 2階南側廊下

土星座で上映する短編映画のポスターとパンフレットの展示に加え、短編映画のダイジェスト映像を上映した。



土星座10作品のポスター展示

(5) 次年度の企画展示の準備

令和元年11月16日から展示する、企画展示の準備を進めた。

(6) 美術館開館日、入館者数等

【美術館開館日】

開館日数 294日 休館日数 71日

今年度は下記のカレンダーのように開館した。休館日は毎週火曜日、メンテナンス休館（5月15日～25日）、展示入れ替え休館（11月5日～11月16日）、年末年始（12月28日～1月2日）。5月1日、7月24日、8月14日、12月25日、3月26日は、火曜日開館した。9月30日と10月1日は、三鷹市民及び近隣市民デーとして開館した。

平成30年度 開館日カレンダー ※網目の入った日は休館日

月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30						

月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				

月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	

月	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

月	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30							

月	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30							

月	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30							

月	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30							

【入館者数】

月ごとの入館者数と入館料金区分の内訳、時間ごとの平均入館者数は下記の表の通り。

月別入館者数と入館料金区分内訳

月	合計（人）	大人	中高生	小学生	幼児
4月	59,113	49,311	2,857	4,136	2,809
5月	41,803	36,435	1,193	2,261	1,914
6月	61,181	50,779	3,294	4,675	2,433
7月	61,617	46,381	5,086	7,400	2,750
8月	61,851	45,585	4,702	8,519	3,045
9月	56,944	50,611	1,627	2,565	2,141
10月	57,541	49,084	2,189	3,405	2,863
11月	36,022	31,463	809	2,009	1,741
12月	55,391	46,412	2,964	3,241	2,774
1月	56,484	45,620	3,398	4,672	2,794
2月	55,030	45,435	3,185	3,508	2,902
3月	63,831	52,268	3,462	4,477	3,624
合計	666,808	549,384	34,766	50,868	31,790
	割合（%）	82.4%	5.2%	7.6%	4.8%

時間ごとの平均入館者数

月	開館日数	1日当りの ※ 平均入館者数（人）	10時からの 平均入館者数	12時からの 平均入館者数	14時からの 平均入館者数	16時からの 平均入館者数
4月	26日	2,274	628	604	497	544
5月	18日	2,322	635	614	505	569
6月	26日	2,353	628	616	521	588
7月	27日	2,282	610	621	501	550
8月	28日	2,209	593	606	465	545
9月	26日	2,190	603	619	470	499
10月	26日	2,213	598	620	494	501
11月	16日	2,251	626	634	499	493
12月	24日	2,308	581	652	532	543
1月	25日	2,259	574	655	516	515
2月	24日	2,293	585	646	540	522
3月	28日	2,280	595	625	537	524
合計	294日	2,268	603	625	506	533

※入場者数合計を開館日数で割り、小数点以下を四捨五入した数。

【チケットの販売について】

入館料金は以下の通り。(料金はすべて消費税込み)

- 大人・大学生…1,000円
- 中学高校生……………700円
- 小学生……………400円
- 幼児……………100円(3歳以下は無料)

当美術館では、以下の理由により、チケット販売において日時指定の予約制を導入している。

- ① 大人数が来る事による混雑の防止と安全性、快適性の確保
- ② 近隣住民への配慮
- ③ 交通渋滞の抑制
- ④ 地方顧客への配慮
- ⑤ 金銭の授受、システム故障等発生における改札の混乱防止

入場時間は、以下のように1日4回に分け、それぞれの時間を指定したチケットを販売した(入れ替え制ではない)。各回のチケットは600枚で、合計2,400枚を上限とした。2,400枚という数字は、映像展示室の1日当たりの収容力を算出し、これを基にして決定している。

- 1回目 10時(10時30分までに入場)
- 2回目 12時(12時30分までに入場)
- 3回目 14時(14時30分までに入場)
- 4回目 16時(16時30分までに入場)

日本国内でのチケットの販売は、引き続きコンビニエンスストア「ローソン」にて委託販売を行なった。平成28年7月分より、チケットの販売方法を一部改定し、チケットの記名式化、海外在住者向けの購入ウェブサイトの新設(ローチケサイト内)を実施した。また、前年度同様、7月、8月分チケットに関しては、先行抽選販売を実施した。引き続き、チケットの買占めや転売行為に対し、多大な抑止効果をあげることができている。発売方法の詳細は昨年度と同様につき省略する。

ローソンでのチケット販売実績と入館料金区分の内訳は下記の表の通り。

ローソンでのチケット販売実績

月	合計(人)	大人	中高生	小学生	幼児
4月	54,760	46,584	2,305	3,522	2,349
5月	38,490	33,975	1,047	1,967	1,501
6月	54,640	47,093	2,234	3,300	2,013
7月	56,570	44,582	3,808	5,785	2,395
8月	56,760	43,428	3,689	6,996	2,647
9月	50,540	45,932	1,146	1,759	1,703
10月	50,940	44,484	1,609	2,611	2,236
11月	32,320	28,692	611	1,531	1,486
12月	51,120	43,536	2,445	2,695	2,444
1月	53,576	44,238	2,754	4,032	2,552
2月	51,200	42,835	2,823	3,013	2,529
3月	58,600	48,580	3,063	3,813	3,144
合計	609,516	513,959	27,534	41,024	26,999
	割合(%)	84.3%	4.5%	6.8%	4.4%

※上記数字はローソン販売分のみ。三鷹・近隣市民向け、海外向け分は含まない。

【三鷹・近隣市民向けチケット販売について】

より多くの周辺地域の方々に当美術館を楽しんでいただくため、昨年に引き続き、三鷹市民および近隣（武蔵野、小金井、西東京）市民へ向けてチケットを販売した。

① 販売チケット

午前受付券（受付時間 10:00～12:30）、午後受付券（受付時間 14:00～16:30）の各回入館分、各回 50 枚。料金はローソンで販売している入場引換券と同じ。

② 購入方法

対象者（在住・在勤・在学者）であることを証明できる書類（住民票・免許証・保険証・外国人登録証明書・社員証など）を持参のうえ、みたか観光案内所（三鷹駅南口）にて購入。ひとり 6 枚まで。

③ 販売日

平成 28 年 7 月分チケットより、毎月のチケットの販売開始日を、希望日の 3 ヶ月前の 1 日からの発売に変更した。

三鷹・近隣市民向けチケット販売実績と入館料金区分内訳

販売月	合計（人）	大人	中高生	小学生	幼児
4 月	2,524	1,979	67	256	222
5 月	1,863	1,562	38	160	103
6 月	2,684	2,248	61	196	179
7 月	2,939	2,174	153	354	258
8 月	3,160	2,202	174	531	253
9 月	2,708	2,306	43	161	198
10 月	2,668	2,251	47	171	199
11 月	1,830	1,505	44	116	165
12 月	2,527	2,012	78	172	265
1 月	2,210	1,762	80	186	182
2 月	2,244	1,810	57	154	223
3 月	2,950	2,142	147	323	338
合計	30,307	23,953	989	2,780	2,585
	割合（%）	79.0%	3.3%	9.2%	8.5%

【海外向けチケット販売について】

海外在住者向けの購入ウェブサイト（ローチケサイト内）のほかに、株式会社 JTB グローバルマーケティング&トラベルの協力を得て、引き続き海外向けのチケットを販売した。チケットは事前予約で日にち指定記名式。販売総数は 1 日約 200 枚まで。料金は現地通貨に換算した金額。

海外向けチケット販売実績

	合計 (人)	台湾	香港	韓国	アジア その他	アメリカ	カナダ	フランス	イギリス	イタリ	豪州	NZ	西	独	北欧	欧米 その他
4月	5,359	1,289	743	415	100	376	147	403	299	85	234	55	256	226	109	622
5月	3,691	894	517	313	158	370	242	103	156	72	324	47	179	167	88	61
6月	5,428	1,282	748	456	191	861	304	98	379	57	379	54	120	71	88	340
7月	5,489	1,304	879	415	202	784	335	14	16	100	409	61	250	207	60	453
8月	5,616	1,371	1,066	502	100	622	342	35	40	292	252	5	557	108	10	314
9月	5,013	1,240	720	452	106	492	294	2	4	136	749	59	292	205	6	256
10月	5,002	1,231	622	451	60	670	278	15	7	69	743	75	195	139	27	420
11月	3,293	764	412	266	118	408	188	0	12	55	734	53	102	71	9	101
12月	4,964	1,167	595	414	174	527	269	6	3	51	1,408	156	83	58	6	47
1月	5,079	1,126	395	428	42	359	204	0	0	49	2,190	184	52	36	0	14
2月	4,801	1,186	588	428	271	231	322	0	2	26	1,485	92	68	85	7	10
3月	5,705	1,364	490	463	189	825	630	14	23	117	848	87	146	266	26	217
合計 (人)	59,440	14,218	7,775	5,003	1,711	6,525	3,555	690	941	1,109	9,755	928	2,300	1,639	436	2,855
割合 (%)		23.9%	13.1%	8.4%	2.9%	11.0%	6.0%	1.1%	1.6%	1.9%	16.4%	1.6%	3.9%	2.7%	0.7%	4.8%

(アジアその他、欧米その他の主な内訳は、JTBグループが主催するツアーへの参加者)

(7) 三鷹市民招待日など

【三鷹市民デー並びに近隣市民デー】

9月30日(日)に三鷹市民デー、10月1日(月)に三鷹及び近隣市民デーを実施し、両日あわせて3,401名が来館した。

【三鷹市内小学校並びに幼稚園・保育園の美術館見学】

三鷹市内の小学校3年生と、幼稚園・保育園を対象に、美術館見学を実施した。小学校は15校で1,601名、幼稚園・保育園は44園で1,353名が訪れた。

【団体客の来館】

貸切バスでの来館者数は、1,022台、31,341名が来館し、総入館者数に占める割合は4.7%に減少した。

(8) 地域活動

地域との交流を深めるため、二件のイベントを企画した他、三鷹市の下記イベント・行事に参加した。可能なものについてはブースを設置して、財団販売物の販売並びにジブリ美術館、三鷹・近隣市民粋入場券の広報・告知活動を行なった。

平成30年 6月	三鷹消防署主催「自衛消防隊訓練審査会」
平成30年 7月	第41回「みたか商工まつり」
平成30年 8月	第51回みたか阿波踊り
平成30年 9月	三鷹八幡大神社例大祭
平成30年 10月	三鷹の森フェスティバル2018
平成30年 11月	第27回三鷹市民駅伝
平成31年 3月	三鷹の森アニメフェスタ2019

① 【夏休み企画＜「毛虫のボロ」と身近な生きものの世界を描く＞】

「毛虫のボロ」公開に伴い、連雀学園・井の頭自然文化園と協力してイベントを開催した。参加した子どもたちは、ジブリ美術館で映画「毛虫のボロ」を鑑賞後、井の頭自然文化園にて昆虫採集を行い、採集した様々な生きものをよく観察しながら熱心に絵を描いていた。

日時： 平成 30 年 8 月 29 日（水） 9：00～12：30
場所： ジブリ美術館映像展示室／井の頭自然文化園
対象： 三鷹連雀学園在籍の小中学生 57 名



「毛虫のボロ」と身近な生きものの世界を描く

② 【三鷹の森ジブリ美術館 星空観望会】

第 10 回みたか太陽系ウォーク連携企画として、三鷹ネットワーク大学・国立天文台・ジブリ美術館の共催でイベントを開催した。あいにくの雨模様により星空観望会は中止となったが、映像展示室にて「星をかった日」を上映後、国立天文台による仮想宇宙空間シュミレーション「Mi taka」を用いた天体説明会を行なった。質疑応答では小さな子どもたちからも大人顔負けの核心をつく質問がされていた。

日時： 平成 30 年 9 月 21 日（金） 17：00～20：00
場所： ジブリ美術館映像展示室
対象： 市内の親子を中心とした応募者 50 名



三鷹の森ジブリ美術館 星空観望会

2：アニメーション作品及びその資料の収集、保管及び展示並びにアニメーション文化に関する調査研究、普及啓発及び活動の奨励（2号事業関係）

(1) アニメーション美術館に収蔵する作品及び資料等の収集

本年度、新たなアニメーションに関する資料の収集（購入作品、寄贈作品、寄託作品）はない。

(2) 保有するアニメーションに関する資料の整理・保管

当財団はアニメーションに関する資料を現在約 42,000 点保有し、それらは展示、調査研究に活用されている。これら資料は保管するための処置を施し、データベースに登録して管理を行なっている。

保有している資料のうち約 36,000 点は保管処置・データベース登録済だが、約 6,000 点が未登録となっており作業を進めている。今年度は、「かぐや姫の物語」の背景画の整理を完了し、登録作業を行なった。

① 保管のための処置

全資料は保管のための下記の処置作業を行なっている（処置作業の詳細は昨年度と同様のため、割愛する）。

- ・付着したゴミや汚れを除去する。
- ・破れた部分を補修する。
- ・資料の劣化を防ぐために中性の紙で保護する。
- ・中性紙で作られた保管箱に入れる。
- ・温湿度管理された収蔵庫内に保管する。

② 収集資料のデータベース構築

整理や検索を容易にする為に、下記の項目を定め、収集資料のデータベース化を行なっている。

- ・画像
- ・整理番号（資料を数値化し扱いやすくする）
- ・作品名（どの作品に使用されたものか）
- ・種類（作品の制作の中で何に用いられたものか）
- ・材質（どのような画材を用いているか）
- ・カット番号（作品のどの場面に用いられたものか）
- ・資料及び資料を入れている額のサイズ（大きさ）
- ・資料及び資料を入れている額の状態（劣化状態を把握し、修復の必要性を検討するため）

(3) 保有する資料の展示

当財団が企画及び展示制作協力を行なった下記展覧会に、当財団が保有する資料を貸し出し、展示した。

（なお、各展覧会の開催場所や日程については、17 ページから記載）

- ・「スタジオジブリ・レイアウト展」
貸出点数 697 点
- ・「近藤喜文展」
貸出点数 271 点
- ・「ジブリの立体建造物展」
貸出点数 418 点

- ・「近藤勝也」展
貸出点数 171点

(4) アニメーション文化に関する基礎的調査

作家、作品の基礎的調査は、講演会や関連書籍の購入を通じて、日常的に行なわれた。

(5) アニメーション美術館に収蔵する作品の収集のための調査

国内外におけるアニメーション作品から広く収蔵すべき作品を検討した。今年度も展覧会および関連イベントと合わせて、歴史的に重要なアニメーション作品に関して調査を行なった。

(6) アニメーション文化に関する調査研究

「日本のアニメーション・スタジオ史」をテーマとした調査研究活動を先行研究とし、国内外のアニメーション作品、および、そのルーツや後世に影響を与えた作品や人物、スタジオを主な調査研究対象として、文献調査や関係者への聞き取り調査等を引き続き行なった。本年度は企画展示「映画を塗る仕事」展およびアニメーション文化講座「表現の追求“色彩”～アニメーションにおける色とは～」に関連し、アニメーションの色について、関係者へ聞き取りを中心に行なった。調査研究結果として、学芸員によるアニメーション文化調査研究報告を巻末に掲載する。(詳細は39ページ)

(7) アニメーション文化調査研究活動助成制度の実施

① 前年度に助成をした研究者による研究成果について

前年は助成に該当する研究者がなかったため、成果の提出はない。

② 平成30年度の助成対象者の募集および決定について

以下の通りの要領で、アニメーション文化に関する研究者を募集した。

1) 趣旨

公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団は、アニメーション文化の理解及び発展のために、国内外におけるアニメーションに関する調査研究活動に対し、助成を行なう

2) 対象とする研究の領域

- ・アニメーションの理論・歴史に関する研究
- ・アニメーション制作方法およびその技術に関する研究
- ・その他、アニメーションに関し、上記の趣旨に寄与する研究

3) 調査研究計画及び助成額

調査研究計画は2020年3月31日までに調査研究が完了し、成果を取りまとめられるものとする。助成額は1調査研究あたり50万円以内とし、2019年3月31日までに支払うものとする

4) 募集の対象者

次の条件の何れかを満たす者

- ・大学院修士または博士課程に在籍する者及び調査研究期間中に進学を予定する者
- ・大学、研究機関、教育機関等において調査研究活動に従事する者
- ・博物館(相当施設を含む)及び図書館で調査研究活動に従事する学芸員・図書館司書等の職員
- ・その他、当該調査研究活動に従事できると当財団が認める者

- 5) その他の条件
- ・調査研究計画は申請者が主体となつて行なう調査研究とする。申請者は個人またはグループに限る
 - ・他の調査研究助成制度から既に助成を受けているか、受けることが決定している調査研究は対象外とする
 - ・申請者の国籍、在籍地は問わないが、申請及び調査研究発表は日本語に限る
 - ・調査研究成果は完全なオリジナルであること、及び調査研究内容に含まれる第三者の著作物に関しては適法に著作権等の処理がなされていることとする
- 6) 申請の方法
- ・当財団の指定する助成申請書に必要事項を記入し、調査研究計画書（書式自由）とともに提出する
 - ・個人（又はグループ）が応募できる調査研究計画はひとり（又は1グループ）あたり一件に限る
 - ・申請の際の申請書、調査研究活動計画書、添付された資料等は返却しない
- 7) 研究成果の提出
- 当助成が決定した場合、当財団と研究成果の提出に関する覚書を締結し、2020年3月31日までに研究成果を文書にして提出する。研究成果は当財団が行なう普及啓発活動や出版物（Web等を含む）に、財団が自由に使用できることを条件とする
- 8) 募集期間及びスケジュール
- | | |
|-------------------|-------------|
| 公募開始 | 2018年11月20日 |
| 応募締め切り | 2019年1月31日 |
| 選考委員会議および助成対象者の決定 | 2019年3月5日 |
| 助成金の交付 | 2019年3月31日 |
| 中間レポートの提出 | 2019年9月30日 |
| 研究成果の提出 | 2020年3月31日 |
- 9) 選考方法
- 事務局による書類審査により、応募要項に合致していることを認められた調査研究活動計画書について、当財団理事及び評議員、外部の学識経験者で構成する選考委員会により選考会議を開催し、審査選考と助成額の決定を行なう
- (選考委員) 叶 精二 (映像研究家)
 三好 寛 (特定非営利活動法人アニメ特撮アーカイブ機構)
 イラン・グエン(東京藝術大学 特任准教授)
 西岡 純一 (公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団 評議員)

③ 平成30年度の助成対象選考審議について

本年度も、アニメーション文化に関する調査研究活動に対して助成を行うため、対象者の募集を行なった。1月末日の締め切りまでに8件の応募があり、3月5日には選考委員会による選考委員会議を開催した。研究内容を「独創性」「論理性」「実証性」「重要性」の評価基準から評価を行なった結果、下記の研究に対し助成を決定し、助成額30万円を支給した。

萱間隆氏 「占領期日本における日本漫画映画株式会社の成立基盤の解明」

(8) アニメーション文化についての講演等

アニメーション文化の普及啓発活動の一環として、三鷹ネットワーク大学の主催する「アニメーション文化講座」に企画および運営協力として参加した。

本年度も、アニメーションに興味を持つ10代から80代の幅広い層の出席が得られた。

【第七回アニメーション文化講座】

開催日：平成 30 年 10 月 5 日(金)、12 日(金)、19 日(金)、26 日(金)

開催場所：三鷹ネットワーク大学

内容：表現の追求“色彩”～アニメーションにおける色とは～

講座趣旨：

膨大な静止画を連続映写することで、動きを作り出すアニメーション。動かないものへ“命を吹き込もう”(アニメート)とするとき、作り手たちはどのような表現にこだわり、技術を生み出してきたのでしょうか。

アニメーション制作過程にはキャラクターの色を決める作業が必要であり、そのために色彩設計や色指定といった役職が存在します。“色”は、登場人物の印象を決めるだけではなく、実写映画や演劇における衣装や照明の役割も担い、時には情景を演出する力も要求されるのです。

1960 年代のアニメーションでは、多くの場合、昼間の晴天時も、夜の屋内も、キャラクターには同じ色が塗られていました。70 年代には、水中や夜を考慮して、場面によって色を変えることが始まります。そして、80 年代以降、高畑勲・宮崎駿両監督の劇場作品では顕著なのですが、時間帯、季節、空間、素材、心象風景など、色彩で表現できることをさらに深めていくのです。これについては、色彩設計の保田道世さんの功績抜きには語るできません。さらに、絵の具でセルに色を塗っていた時代から、現在はコンピューターで彩色することが一般的となり、使える色数も作業効率も大きく変化しています。ほんの一瞬で流れてしまうワンシーンにも、作り手たちが強いこだわりを持って決めている“色”について、今回の文化講座では取り上げています。そもそも人間にとって色とはどういうものなのか、アニメーションの 100 年の歴史の中で色にまつわる物事がどう変化してきたのか、実際の現場ではどのような作業が行われていたのか、それぞれの分野のスペシャリストをお呼びして、アニメーションにおける“色”についてお話をしました。

各回講師及び内容：

第一回 色彩設計・色指定の現場から①

講師：辻田邦夫(色彩設計・色指定)

色彩設計、色指定として、テレビシリーズ、劇場版と様々なアニメーション作品の色と場面を作ってきた講師に、東映動画(現 東映アニメーション)におけるアニメーションの色にまつわる仕事について、ご自身の体験をもとにその内容や変遷を中心にお話いただきます。アニメーションの色はどのように作られ、どのように決められてきたのでしょうか。

第二回 人間と色彩のかかわり

講師：坂田勝亮(女子美術大学教授 色彩心理学専門)

色彩は人間にとってもっとも根源的で重要な感覚であり、長い歴史の中で人間の文化はほぼすべてが色彩によって生み出されてきたと言っても過言ではありません。この講座では人間が他の動物たちから別れて色を用いるようになった経緯と、色から様々なことを感じ取れる脳の機能について、例を挙げながら詳しく解説していきます。

第三回 色彩設計・色指定の現場から②

講師：小山明子(色彩設計)

「アルプスの少女ハイジ」など、様々な色彩設計を担ってきた講師に、色彩の重要度が高まり制作工程における色彩設計という役割が確立していく 1970 年代変革期の様子を中心にお話を伺います。高畑勲監督はじめ、表現を追求する監督や美術監督の意図を的確につかみ作品に反映させていく為、どのような工夫や努力が行なわれたのでしょうか?現場のエピソードを交えながら探っていきたいと思います。

第四回 スタジオジブリ作品の色彩～保田道世さんの仕事～

講師：伊藤望（三鷹の森ジブリ美術館 学芸員）

日本のアニメーションが数多く制作され、発展していく中で、色彩を担う仕上という仕事はいかにして確立されたのでしょうか。そしてそれはスタジオジブリの作品へどのように受け継がれたのでしょうか。ジブリの色彩設計として活躍した保田道世さんの仕事について、保田さんをよく知る人たちのお話とともにご紹介しながら、アニメーションの色彩表現と魅力に迫ります。

(9) 図書閲覧室 トライホークス

図書閲覧室トライホークスは、スタジオジブリ作品、アニメーション関連の書籍の他、宮崎駿館主が推薦する創造のきっかけが詰まった絵本や児童書を揃え、来館者が自由に閲覧できる部屋である。ここでは「子どもたちに、ふしぎなものを見て、触れて、感じてほしい」という美術館の思いを「本」という形で伝えていく事を目的としている。

なお、子どもたちがお話の世界を楽しみ、本と出会うきっかけと得られるように平成15年4月より週末を中心に「お話の会」を行なっている。本年度も継続して実施した。

また、閲覧図書のほか、書籍やパンフレット、絵葉書、木口木版画等印刷物の販売を行なった。

【季刊トライホークス】

本年度は、季刊「トライホークス」(Vol.52、53、54、55)を5月、8月、11月、2月の4回発行した。本冊子は図書閲覧室の本を紹介するとともに、様々な分野で活躍している方に本を紹介していただき、図書閲覧室の枠を越え、「本」と出会うきっかけ作りを目的として制作している。

(年4回発行、2色カラー、6ページ、無料配布)

本年度の執筆者は、斎藤惇夫氏（作家）、三浦しをん氏（作家）、筒井頼子氏（絵本作家）、田島征彦氏（絵本作家）である。

【資料】図書閲覧室 閲覧図書一覧表

平成30年度より

書名	作家・编者	絵	訳者	出版社	
光車よ、まわれ	天沢退二郎			ポプラ社	文庫
気がつけば動物学者三代	今泉忠明			講談社	
みずとはなんじゃ?	かこさとし	鈴木まもる		小峰書店	絵本
ふなひき太良	儀間比呂志			岩崎書店	絵本
みんなうんち	五味太郎			福音館書店	絵本
色を奏でる	志村ふくみ	写真・井上隆雄		筑摩書房	文庫
南の国のカンヤダ	鈴木敏夫			小学館	
風に吹かれてIスタジオジブリへの道	鈴木敏夫 聞き手・渋谷陽一			中央公論新社	文庫
風に吹かれてIIスタジオジブリの現在	鈴木敏夫 聞き手・渋谷陽一			中央公論新社	文庫
禪とジブリ	鈴木敏夫			淡交社	
?あつさのせい?	スズキコージ			福音館書店	絵本
新版 祇園祭	田島征彦			童心社	絵本
そうべえ ふしぎなりゅうぐうじょう	田島征彦			童心社	絵本
改訂版 ビリーピンとロシア絵本の黄金時代	田中友子			東京美術	
絵物語 古事記	富安陽子、監修・三浦佑之	山村浩二		偕成社	
まゆとうりんこ	富安陽子	降矢なな		福音館書店	絵本
まゆとかっぱ	富安陽子	降矢なな		福音館書店	絵本
オバケ屋敷にお引越し	富安陽子	たしろちさと		ひさかたチャイルド	
太陽の子	灰谷健次郎	田畑精一		理論社	文庫
世界の真ん中の木 愛蔵版	二木真希子			復刊ドットコム	
小さなビスケのはじめての友だち	二木真希子			復刊ドットコム	絵本
小さなビスケのはじめてのおてつだい	二木真希子			復刊ドットコム	絵本
ぼくのロボット大旅行	松岡達英			福音館書店	絵本
ブンナよ、木からおいてこい	水上 勉			新潮社	文庫
八木重吉詩画集	八木重吉	井上ゆかり		童話屋	文庫
トトロの生まれたところ	監修 宮崎駿 編 スタジオジブリ			岩波書店	
さっちゃんのまほうのて	たばたせいいち、先天性四肢障害児 父母の会、のべあきこ、しざわさよ 共同制作			偕成社	絵本
色の名前	監修 近江源太郎、ネイチャープロ 編集室			角川書店	
四季の星座神話	沼澤茂美、脇屋奈々代			誠文堂新光社	
かあさんのいす	ウィリアムズ, ベラ B.		佐野洋子	あかね書房	絵本
メリークリスマス 世界の子どものクリスマス	ウィルソン, R・B	市川里美	さくまゆみこ	BL出版	絵本
十五少年漂流記	ヴェルヌ, ジュール		波多野完治	新潮社	文庫
八十日間世界一周	ヴェルヌ, ジュール		田辺貞之助	東京創元社	文庫
月世界へ行く	ヴェルヌ, ジュール		江口 清	東京創元社	文庫
ポケットのなかのジェーン	ゴッデン, ルーマー	ブルーデンス・ソワード	久慈美貴	徳間書店	
クリスマスの女の子	ゴッデン, ルーマー	たかおゆうこ	久慈美貴	徳間書店	
きのうをみつきたい!	ジェイ, アリソン		蜂飼 耳	徳間書店	絵本
そんなときなんていう?	ジョスリン, セシル	モーリス・センダック	谷川俊太郎	岩波書店	絵本
みかづきいちぎのものがたり	ハース, アイリーン		うちだりさこ	福音館書店	絵本
クリストルのねこ	ハスリンガー, ヘルマン	マルタ・コチ	くすだえりこ	ほるぶ出版	絵本
足音がやってくる	マーヒー, マーガレット		青木由紀子	岩波書店	文庫
すばらしいとき	マックロスキー, ロバート		渡辺茂男	福音館書店	絵本
長くつ下のピッピーの本	リンドグレーン, アストリッド	イングリッド・ヴァン・ニイマン	石井登志子	徳間書店	
いろいろへんないろのはじまり	ローベル, アーノルド		まきたまつこ	雷山房	絵本
命の水 チェコの民話集	編 エルベン, カレル・ヤロミール	出久根 育	阿部賢一	西村書店	

(10) アニメーション関連展覧会への企画協力及び展示制作協力

下記展覧会において、企画及び展示制作協力を行なった。

① 「ジブリの大博覧会」展

場所 兵庫県立美術館（兵庫県）

会期 平成30年4月7日（土）～7月1日（日）

場所 広島県立美術館（広島県）

会期 平成30年7月21日（土）～9月24日（月）

場所 富山市ガラス美術館（富山県）

会期 平成30年12月8日（土）～平成31年2月24日（日）

② 「スタジオジブリレイアウト」展

場所 宮崎県立美術館（宮崎県）

会期 平成30年6月16日（土）～9月17日（月）

場所 中正記念堂（台湾・台北）

会期 平成31年1月19日（土）～4月18日（木）

③ 「近藤喜文」展

場所 浜松市美術館（静岡県）

会期 平成30年6月23日（土）～9月9日（日）

④ 「近藤勝也」展

場所 新潟県立万代島美術館（新潟県）

会期 平成30年7月7日（土）～9月24日（月）

⑤ 「となりのトトロ 上映30周年記念 ジブリのアートの世界」

場所 上海環球金融中心（中国）

会期 平成30年7月1日（日）～10月7日（日）

(11) アニメーション作品の普及啓発活動

世界の優れたアニメーション作品を広く普及していくという趣旨のもと、美術館内の展示だけではなく、映画館での上映やビデオグラムで作品を紹介するため、「三鷹の森ジブリ美術館ライブラリー」の活動を引き続き行なった。本年度に新しく手がけた作品及び企画はなかった。

【資料】基本財産一覧

◆基本財産概要(絵画など)

作品名	合計	イメージボード	セル画	背景付セル画	美術ボード	背景	映画宣伝用素材	絵画	その他
雪の女王	2	2	0	0	0	0	0	0	0
外套	1	1	0	0	0	0	0	0	0
風の谷のナウシカ	3	0	1	0	0	2	0	0	0
天空の城ラピュタ	12	0	1	8	0	3	0	0	0
となりのトトロ	11	0	0	11	0	0	0	0	0
火垂るの墓	11	11	0	0	0	0	0	0	0
魔女の宅急便	19	14	0	4	0	1	0	0	0
おもひでぼろぼろ	19	0	0	6	3	10	0	0	0
紅の豚	18	0	0	18	0	0	0	0	0
そらいろのたね	1	0	1	0	0	0	0	0	0
海がきこえる	10	0	0	10	0	0	0	0	0
平成狸合戦ぽんぽこ	20	0	0	17	0	3	0	0	0
耳をすませば	29	0	0	16	0	0	0	13	0
On Your Mark	8	0	0	8	0	0	0	0	0
もののけ姫	24	0	0	9	0	10	1	0	4
ホーホケキョとなりの山田くん	10	0	0	0	0	0	0	0	10
合計	198	28	3	107	3	29	1	13	14

※原画、動画、背景付セル画、背景は、映画の1カットを最小単位とし、同一カットで複数点数存在しても1点として扱っている。

◆基本財産(絵画など/フィルム)

【絵画など】

番号	種別	作品名・資料名	制作者 (もしくは監督)	サイズ H(mm)	サイズ W(mm)	技法	材質	備考
1	イメージボード	「雪の女王」イメージボード	アレクサンデル・グイノーロフ イスラエル・シュヴァルツマン	174	220	ホスターカラー	画用紙	
2	イメージボード	「雪の女王」イメージボード	アレクサンデル・グイノーロフ イスラエル・シュヴァルツマン	188	210	ホスターカラー	画用紙	
3	イメージボード	「外套」イメージボード	ユーリ・ノルシュテイン	965	2570	ガッシュ及び木炭	紙	2枚組
4	絵画	耳をすませば 小さな家の惑星	井上直久	290	284	アクリル絵の具	セル	
5	絵画	耳をすませば 十字路の小惑星	井上直久	365	373	アクリル絵の具	セル	
6	絵画	耳をすませば 新月と丘(2点重ね)	井上直久	256	379	アクリル絵の具	画用紙及びセル	
7	絵画	耳をすませば 工房	井上直久	232	380	アクリル絵の具	画用紙及びセル	
8	絵画	耳をすませば あかりのもれる店	井上直久	233	382	アクリル絵の具	画用紙	
9	絵画	耳をすませば 星6種(6点組合せ)	井上直久	175	163	アクリル絵の具	セル	
10	絵画	耳をすませば 塔の街(2点重ね)	井上直久	233	554	アクリル絵の具	画用紙及びセル	
11	絵画	耳をすませば 図書館のある街	井上直久	594	331	アクリル絵の具	画用紙及びセル	背景画は 男鹿和雄筆
12	絵画	耳をすませば イバラード遠望II	井上直久	232	771	アクリル絵の具	画用紙	
13	絵画	耳をすませば 3段重ねの丘(3点重ね)	井上直久	460	656	アクリル絵の具	セル	
14	絵画	耳をすませば 巨大な建築のような雲	井上直久	510	655	アクリル絵の具	セル	
15	絵画	耳をすませば 雲の群	井上直久	481	533	アクリル絵の具	セル	
16	絵画	耳をすませば 壁	井上直久	230	385	アクリル絵の具	画用紙	
17	背景画	風の谷のナウシカ 怒りをしずめた王蟲	スタジオジブリ	282	383	ホスターカラー	画用紙	
18	背景画	風の谷のナウシカ 腐海の内部	スタジオジブリ	270	384	ホスターカラー	画用紙	
19	セル画	風の谷のナウシカ 月刊「アニメージュ」1984年4月号表紙	スタジオジブリ	375	275	セル絵の具	セル	
20	背景付セル画	天空の城ラピュタ オープニング・タイトルバック	スタジオジブリ	290	550	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
21	背景付セル画	天空の城ラピュタ オープニング・タイトルバック	スタジオジブリ	270	461	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
22	背景付セル画	天空の城ラピュタ オープニング・タイトルバック	スタジオジブリ	320	490	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
23	背景付セル画	天空の城ラピュタ オープニング・タイトルバック	スタジオジブリ	390	580	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
24	背景画	天空の城ラピュタ ラピュタの中心部に位置する巨木	スタジオジブリ	903	385	ホスターカラー	画用紙	
25	背景画	天空の城ラピュタ ラピュタの宮殿と空中庭園	スタジオジブリ	730	455	ホスターカラー	画用紙	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは監督)	サイズ H(mm)	サイズ W(mm)	技法	材質	備考
26	背景画	天空の城ラピュタ	シータの住んでいたゴンドアの谷	スタジオジブリ	585	389	ホスターカラー	画用紙	
27	背景付セル画	天空の城ラピュタ	シータを助けるために、ランチャーをムスカに向けるバズー	スタジオジブリ	271	378	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
28	背景付セル画	天空の城ラピュタ	ラピュタを守るため、ある決意をするシータとバズー	スタジオジブリ	261	377	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
29	背景付セル画	天空の城ラピュタ	空中海賊ドローラー味の乗るタイガーモス号	スタジオジブリ	445	904	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
30	背景付セル画	天空の城ラピュタ	ラピュタを手に入れんとするムスカの乗ったゴリアテ	スタジオジブリ	276	860	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
31	セル画	天空の城ラピュタ	空に昇っていくラピュタ	スタジオジブリ	815	387	ホスターカラー及びセル絵の具	セル	背景用ブック
32	背景付セル画	となりのトトロ	見えているとも知らずにメイの前を通りすぎようとするチビトトロ	スタジオジブリ	267	393	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
33	背景付セル画	となりのトトロ	トトロの腹の上ではしゃぐメイ	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
34	背景付セル画	となりのトトロ	バス停前で一緒にバスを待つトトロとサツキ	スタジオジブリ	255	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
35	背景付セル画	となりのトトロ	傘を貸してくれたお礼に何やら包みを渡すトトロ	スタジオジブリ	255	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
36	背景付セル画	となりのトトロ	ネコバスに家まで送ってもらうサツキとメイ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
37	背景付セル画	となりのトトロ	松の木の上からお母さんの元気そうな様子を見て安心するサツキとメイ	スタジオジブリ	481	753	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
38	背景付セル画	となりのトトロ	お地蔵さんの屋根の下で雨宿り	スタジオジブリ	417	358	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
39	背景付セル画	となりのトトロ	ネコバスに乗って去っていくトトロをサツキとメイは呆然と見送る	スタジオジブリ	423	390	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
40	背景付セル画	となりのトトロ	サツキは近況を知らせる手紙をお母さんに書く	スタジオジブリ	274	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
41	背景付セル画	となりのトトロ	慌てて逃げる中トトロ・チビトトロ、追いかけるメイ	スタジオジブリ	302	375	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
42	背景付セル画	となりのトトロ	「あれっ、何だろう」と目の前を通りすぎていく不思議なものを目で追うメイ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
43	イメージボード	火垂るの墓	蛍の灯す淡い光に囲まれて、草むらに立つ節子の亡霊	スタジオジブリ	138	193	水彩	画用紙	
44	イメージボード	火垂るの墓	おばさんの家でお風呂に入る清太と節子	スタジオジブリ	135	192	水彩	画用紙	
45	イメージボード	火垂るの墓	横穴塚の外で	スタジオジブリ	135	202	水彩	画用紙	
46	イメージボード	火垂るの墓	蛍を追いかける清太と節子	スタジオジブリ	135	189	水彩	画用紙	
47	イメージボード	火垂るの墓	束の間の日常	スタジオジブリ	136	193	水彩	画用紙	
48	イメージボード	火垂るの墓	清太を待つ節子の前を親子連れが通り過ぎる	スタジオジブリ	134	190	水彩	画用紙	
49	イメージボード	火垂るの墓	夏の思い出	スタジオジブリ	136	192	水彩	画用紙	
50	イメージボード	火垂るの墓	リヤカーに荷物を積んで横穴塚へ引っ越す	スタジオジブリ	137	194	水彩	画用紙	
51	イメージボード	火垂るの墓	捕まえてきた蛍を蚊帳の中で放つ	スタジオジブリ	135	190	水彩	画用紙	
52	イメージボード	火垂るの墓	節子の身体にわたいた風をとる清太	スタジオジブリ	136	193	水彩	画用紙	
53	イメージボード	火垂るの墓	栄養失調で日に日に弱っていく節子	スタジオジブリ	135	193	水彩	画用紙	
54	イメージボード	魔女の宅急便	満月の夜、屋根の上に立つキキ	スタジオジブリ	181	127	水彩	画用紙	
55	イメージボード	魔女の宅急便	ドアから顔を出し外の様子をうかがうキキとジジ	スタジオジブリ	255	181	水彩	画用紙	
56	イメージボード	魔女の宅急便	コリコの街ー公園の銅像の下に座るキキ	スタジオジブリ	361	255	水彩	画用紙	
57	イメージボード	魔女の宅急便	坂の下から見たグーチョコパン店	スタジオジブリ	255	362	水彩	画用紙	
58	イメージボード	魔女の宅急便	オキノ邸	スタジオジブリ	127	180	水彩	画用紙	
59	イメージボード	魔女の宅急便	グーチョコパン店の前を通るキキ	スタジオジブリ	255	361	水彩	画用紙	
60	背景付セル画	魔女の宅急便	旅立ちの夜、星空に昇っていくキキ	スタジオジブリ	255	366	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
61	イメージボード	魔女の宅急便	制作の初期段階に描かれたイメージボード	スタジオジブリ	255	214	水彩	画用紙	
62	イメージボード	魔女の宅急便	おソノさんに頼まれて、おしゃぶりを忘れた客に届けるキキ	スタジオジブリ	181	127	水彩	画用紙	
63	イメージボード	魔女の宅急便	コリコの街、メインストリートを飛行するキキ	スタジオジブリ	180	255	水彩	画用紙	
64	イメージボード	魔女の宅急便	トンボを尻目に飛行するキキ	スタジオジブリ	255	361	水彩	画用紙	
65	背景画	魔女の宅急便	パン屋の前から見おろした夕暮れの町	スタジオジブリ	292	467	ホスターカラー	画用紙	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは 監督)	サイズ H(mm)	サイズ W(mm)	技法	材質	備考
66	背景付きセル画	魔女の宅急便	低空飛行のまま歩道に突っ込むキキ	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
67	背景付きセル画	魔女の宅急便	パン屋の台所、お茶をいれるおソノさん	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
68	背景付きセル画	魔女の宅急便	ウルスラの小屋、ネコのぬいぐるみを返してもらいにきたキキ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
69	イメージボード	魔女の宅急便	出発の準備をするキキ	スタジオジブリ	128	182	水彩	画用紙	
70	イメージボード	魔女の宅急便	旅立ちの前のキキとお父さんとの触れ合い	スタジオジブリ	128	181	水彩	画用紙	
71	イメージボード	魔女の宅急便	旅立ちの前のキキ、オープニングのイメージボード	スタジオジブリ	127	181	水彩	画用紙	
72	イメージボード	魔女の宅急便	旅立つキキに自分のホウキを手渡すお母さん	スタジオジブリ	128	180	水彩	画用紙	
73	背景画	おもひでぼろぼろ	校舎／校庭から見た昇降口あたり(おもひで編)	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
74	背景画	おもひでぼろぼろ	夕暮れの路地裏風景(おもひで編)	スタジオジブリ	484	380	ホスターカラー	画用紙	
75	背景画	おもひでぼろぼろ	冬の路地裏風景(おもひで編)	スタジオジブリ	427	394	ホスターカラー	画用紙	
76	背景画	おもひでぼろぼろ	タエ子の子供時代の商店街の風景(おもひで編)	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
77	背景画	おもひでぼろぼろ	近所の文房具店(おもひで編)	スタジオジブリ	257	363	ホスターカラー	画用紙	
78	背景画	おもひでぼろぼろ	教室／学級会の風景(おもひで編)	スタジオジブリ	271	382	ホスターカラー	画用紙	
79	美術ボード	おもひでぼろぼろ	岡島家・居間(おもひで編)	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
80	背景画	おもひでぼろぼろ	タエ子が滞在した本家・裏庭	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
81	美術ボード	おもひでぼろぼろ	朝霧のけむる紅花畑の夜明け	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
82	美術ボード	おもひでぼろぼろ	紅花畑へ向かう途中の山形県、高瀬の風景	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
83	背景画	おもひでぼろぼろ	里の風景／山形県、相の原分校	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
84	背景付セル画	おもひでぼろぼろ	エンディングー再会したタエ子とトシオを見送る 10 歳のタエ子と子供たち	スタジオジブリ	256	674	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
85	背景付セル画	おもひでぼろぼろ	初恋の人" 広田君"と夕日を浴びて立ち尽くすタエ子	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
86	背景付セル画	おもひでぼろぼろ	岡島家の夕食風景	スタジオジブリ	275	436	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
87	背景付セル画	おもひでぼろぼろ	10 歳のタエ子に導かれあとにして来たばかりの山形県高瀬に戻る 27 歳のタエ子	スタジオジブリ	250	765	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
88	背景付セル画	おもひでぼろぼろ	紅花畑で朝日に向かって手をあわせるタエ子	スタジオジブリ	271	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
89	背景付セル画	おもひでぼろぼろ	乾し草を積んだ荷馬車に揺られるタエ子とトシオ	スタジオジブリ	271	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
90	背景画	おもひでぼろぼろ	本家／玄関	スタジオジブリ	310	715	ホスターカラー	画用紙	
91	背景画	おもひでぼろぼろ	山形の風景	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
92	背景付セル画	紅の豚	ホテル・アドリアーノに飾られたボルコたちの少年時代の写真	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
93	背景付セル画	紅の豚	ボルコの隠れ家－白い石灰岩の洞窟	スタジオジブリ	651	431	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
94	背景付セル画	紅の豚	カーチスに墜落させられた愛機とボルコ	スタジオジブリ	303	678	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
95	背景付セル画	紅の豚	ボルコの類に、不意打ちでキスをするフィオ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
96	背景付セル画	紅の豚	カーチスとの決闘の勝利に喜ぶボルコとフィオ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
97	背景付セル画	紅の豚	フィオとツーショットをきめるマンムート団のボス	スタジオジブリ	400	623	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
98	背景付セル画	紅の豚	決闘の準備をするボルコとカーチス	スタジオジブリ	285	691	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
99	背景付セル画	紅の豚	一生懸命働くピッコロ社の女たち	スタジオジブリ	254	750	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
100	背景付セル画	紅の豚	飛行艇の上ではしゃぐおちびさんたちに太刀打ちできないボルコ	スタジオジブリ	270	384	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
101	背景付セル画	紅の豚	壊れた愛機を直しにミラノへ向かう船上のボルコ	スタジオジブリ	276	415	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
102	背景付セル画	紅の豚	『さくらんぼの実る頃』を歌うジーナ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
103	背景付セル画	紅の豚	ボルコの回想－雲の平原を流れていく墜落した飛行機群	スタジオジブリ	411	640	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
104	背景付セル画	紅の豚	黄昏の空を飛ぶサボイア S-21	スタジオジブリ	308	415	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
105	背景付セル画	紅の豚	愛機の体勢を立て直そうとするボルコ	スタジオジブリ	250	387	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは 監督)	サイズ H(mm)	サイズ W(mm)	技法	材質	備考
106	背景付セル画	紅の豚	次々に増える愛機の修理代の請求書にうんざり顔のポルコ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
107	背景付セル画	紅の豚	旋回するポルコの飛行艇を見て、幼い頃の日々を思い出すジューナ	スタジオジブリ	325	498	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
108	背景付セル画	紅の豚	水面ギリギリを旋回してカーチスの攻撃をかかわすポルコ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
109	背景付セル画	紅の豚	機関砲でポルコに勝負を挑むマンマユート団のボス	スタジオジブリ	430	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
110	背景付セル画	海がきこえる	吉祥寺駅で電車を待つ里伽子	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
111	背景付セル画	海がきこえる	夏休み、親友の松野の待つ学校へ向かう拓	スタジオジブリ	240	331	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
112	背景付セル画	海がきこえる	父のいる東京へ向かう飛行機の中で微笑む里伽子	スタジオジブリ	270	410	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
113	背景付セル画	海がきこえる	東京・成城の町並み。父の住むマンションへ向かう里伽子と付きそう拓	スタジオジブリ	260	354	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
114	背景付セル画	海がきこえる	再会した父に裏切られたと泣きながら拓の泊まるホテルへきた里伽子	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
115	背景付セル画	海がきこえる	拓の胸に顔をうずめて泣きじゃくる里伽子	スタジオジブリ	250	340	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
116	背景付セル画	海がきこえる	里伽子のふるまいがもとでケンカになる二人、里伽子はおもわず拓の頬を平手打ちする	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
117	背景付セル画	海がきこえる	里伽子をめぐって気まずい思いをした松野と拓。しかし、卒業後また再会して…	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
118	背景付セル画	海がきこえる	同窓会風景	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
119	背景付セル画	海がきこえる	吉祥寺駅ホームで拓を見つめる里伽子	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
120	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	すすき原で毬つきをする正吉とおキヨ	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
121	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	多摩丘陵の雑木林	スタジオジブリ	255	746	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
122	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	多摩丘陵の農家のたたずまい一柿を見上げる狸	スタジオジブリ	250	720	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
123	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	万福寺で化け学の講義を受ける狸たち	スタジオジブリ	265	880	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
124	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	族長会議で、化け学の復興と人間研究に取り組むことを決議	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
125	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	空き家となった農家の前で	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
126	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	春一狸たちに恋の季節がめぐってきた	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
127	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	雛の節句の様子を数陰から見ている幼い頃の正吉たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
128	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	万福寺の庭での鶴亀和尚	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
129	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	春は深まり、子狸たちが誕生した	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
130	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	春に誕生したばかりの子狸たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
131	背景画	平成狸合戦 ぽんぽこ	多摩丘陵一 万福寺周辺の風景、梅はまだ七分咲き	スタジオジブリ	243	664	ホスターカラー	画用紙	
132	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	狸たちの術によって蘇ったむかしの多摩丘陵の風景。お地藏さんにお祈りをする親子の姿	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
133	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	変わりはてた自分たちの住処、多摩丘陵を見て愕然とする狸たち	スタジオジブリ	241	707	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
134	背景画	平成狸合戦 ぽんぽこ	開発が進んでいく途中の造成地風景	スタジオジブリ	250	704	ホスターカラー	画用紙	
135	背景画	平成狸合戦 ぽんぽこ	アケビ、秋の多摩丘陵	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	ハーモニ ー処理
136	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	空き家となった家をねぐらにする狸たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
137	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	農家は取り壊しとなり住処を追われる狸たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
138	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	秋の夕暮れ。少なくなった餌を奪い合う狸たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
139	背景付セル画	平成狸合戦 ぽんぽこ	沢の水辺で餌を探す狸たち	スタジオジブリ	270	384	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
140	背景付セル画	On Your Mark	連れ去られた天使を、果然と見送る二人の警官	スタジオジブリ	270	381	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは 監督)	サイズ H(mm)	サイズ W(mm)	技法	材質	備考
141	背景付セル画	On Your Mark	夜の地下都市をヘリバトが降下していく	スタジオジブリ	285	500	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
142	背景付セル画	On Your Mark	放置された住宅の家並みの中に建つ、奇妙で巨大な建造物	スタジオジブリ	265	690	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
143	背景付セル画	On Your Mark	陽炎が立ちこめる中、荒地を進む黄色い大型トレーラー	スタジオジブリ	259	380	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
144	背景付セル画	On Your Mark	再度、天使の救出に挑む二人	スタジオジブリ	308	429	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
145	背景付セル画	On Your Mark	天使を助け出そうとして攻撃を受ける二人の警官。それでも何とか天使を空へ逃そうとする。	スタジオジブリ	346	387	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
146	背景付セル画	On Your Mark	田園を疾走する“アルファロメオ・ジュリエッタ”。風に向かい翼を広げる天使	スタジオジブリ	250	363	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
147	背景付セル画	On Your Mark	天使が飛び去る(6枚を1枚組として)	スタジオジブリ	740	860	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
148	セル画	そらいろのたね	さらに大きくなった家に、ゆうじと友だちの子どもたちや動物がどんどん入っていく	スタジオジブリ	299	371	セル絵の具	セル	
149	背景付セル画	耳をすませば	地球屋にあった人形“ハロン”	スタジオジブリ	427	318	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
150	背景付セル画	耳をすませば	奇妙な猫“ムーン”との出会い	スタジオジブリ	264	354	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
151	背景付セル画	耳をすませば	図書カードに“天沢聖司”の名前をつける雫	スタジオジブリ	271	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
152	背景付セル画	耳をすませば	杉本から「好きだ」と告白され、動揺する雫	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
153	背景付セル画	耳をすませば	落ち込んで地球屋の前に座り込む雫	スタジオジブリ	255	362	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
154	背景付セル画	耳をすませば	夏の朝、ベランダから空を見上げる雫	スタジオジブリ	271	381	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
155	背景付セル画	耳をすませば	聖司の伴奏で恥ずかしそうに『カントリーロード』を歌う雫	スタジオジブリ	254	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
156	背景付セル画	耳をすませば	聖司がイタリアへ発つ前夜、図書館の前で	スタジオジブリ	557	355	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
157	背景付セル画	耳をすませば	多摩川の上空より見た夜景	スタジオジブリ	576	395	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
158	背景付セル画	耳をすませば	「試験のヤマがあたった」と自慢する杉村に皮肉で答える雫と、杉村を意識してあとずさる夕子	スタジオジブリ	254	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
159	背景付セル画	耳をすませば	杉村を見て顔を赤くする夕子、それを横目で見て微笑む雫	スタジオジブリ	342	486	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
160	背景付セル画	耳をすませば	「イタリアへ行けるようになった」と屋上で雫に話す聖司	スタジオジブリ	255	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
161	背景付セル画	耳をすませば	物語を書き終え、いろいろな思いが込み上げてきた雫は、泣き出してしまう	スタジオジブリ	253	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
162	背景付セル画	耳をすませば	自分の書いた物語を西老人に読んでもらっている間の雫。どう評価されるか不安な表情	スタジオジブリ	265	630	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
163	背景付セル画	耳をすませば	自転車で朝日を見に行く途中、聖司の背にそっと顔を埋める雫	スタジオジブリ	314	481	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
164	背景付セル画	耳をすませば	出来上がった物語を持って地球屋を訪ねる雫	スタジオジブリ	474	345	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
165	背景付セル画	もののけ姫	森の精霊コダマたち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
166	背景画	もののけ姫	太古の森	スタジオジブリ	995	753	ホスターカラー	画用紙	
167	背景画	もののけ姫	アシタカが住むエミシー族の里の見張り台	スタジオジブリ	605	364	ホスターカラー	画用紙	
168	背景画	もののけ姫	シン神の池の水面に浮かぶ小島	スタジオジブリ	637	383	ホスターカラー	画用紙	
169	背景画	もののけ姫	タタラ場を上から見おろす	スタジオジブリ	470	747	ホスターカラー	画用紙	
170	背景画	もののけ姫	タタラ場全景	スタジオジブリ	270	562	ホスターカラー	画用紙	
171	背景画	もののけ姫	シン神が消えた後、蘇った森の風景	スタジオジブリ	264	1051	ホスターカラー	画用紙	
172	背景画	もののけ姫	シン神が消えた後、崩壊したタタラ場跡	スタジオジブリ	436	707	ホスターカラー	画用紙	
173	背景画	もののけ姫	西を目指し、旅を続けるアシタカが通ったとある町はずれの風景	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
174	背景画	もののけ姫	町はずれの風景	スタジオジブリ	298	507	ホスターカラー	画用紙	
175	背景付セル画	もののけ姫	山犬の背に乗り、人間との戦いとのかくサン	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは 監督)	サイズ H(mm)	サイズ W(mm)	技法	材質	備考
176	背景付セル画	もののけ姫	コダマたち	スタジオジブリ	271	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
177	背景付セル画	もののけ姫	ジジ神の森のコダマたち	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
178	背景付セル画	もののけ姫	山刀をつきつけられながらも、アシタカは言う「そなたは美しい」と	スタジオジブリ	273	480	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
179	背景付セル画	もののけ姫	アシタカにとどめを刺そうと山刀を喉元につきつけるサン	スタジオジブリ	276	385	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
180	背景付セル画	もののけ姫	ジジ神の池	スタジオジブリ	272	1009	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
181	背景付セル画	もののけ姫	サン	スタジオジブリ	271	392	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
182	背景付セル画	もののけ姫	タタラ場の大屋根の上に立つサン	スタジオジブリ	271	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
183	背景画	もののけ姫	ジジ神の消滅後、森に再び緑が芽ぶき出した	スタジオジブリ	815	390	ホスターカラー	画用紙	
184	映画宣伝素材	もののけ姫	映画用第1弾ポスターの絵柄。矢をつがえる主人公アシタカ	スタジオジブリ	592	419	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
185	美術ボード	もののけ姫	太古の森	スタジオジブリ	257	364	ホスターカラー	画用紙	
186	美術ボード	もののけ姫	森には真っ昼間でも太陽光線の届かない暗闇がある	スタジオジブリ	257	364	ホスターカラー	画用紙	
187	美術ボード	もののけ姫	樹齢何千年、何万年の木々	スタジオジブリ	257	364	ホスターカラー	画用紙	
188	美術ボード	もののけ姫	太古の森	スタジオジブリ	257	364	ホスターカラー	画用紙	
189	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	運動会	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
190	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	TVに熱中している家族に初雪を知らせ、家族写真を撮ろうとする父・たかし	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
191	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	たかしが、新聞を読みたがっているのを知っている、「私が読んでから」を平然のまつき	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
192	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	年賀状の仕分け競争をする山田一家	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
193	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	「この桜も、あと何回見られるやろか…」としみじみするしげ	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
194	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	のぼるに振られ、一人でキャッチボールをする父・たかし	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
195	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	注文をまつ子に決めさせ、それに便乗するたかし	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
196	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	仕事の封筒を家に置き忘れたの思い込むたかしだったが...	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
197	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	山田家のポチ	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
198	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	七五三	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	

【フィルム】

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは監督)	時間 (分)	カラー	画面サイズ	音質	備考
199	フィルム	アリとキリギリス	The Grasshopper and the Ant	ウラディスワフ・スタレーヴィチ	5	モノクロ	スタンダード	サイレント	
200	フィルム	ベルギーの百合	The Lily of Belgium	ウラディスワフ・スタレーヴィチ	11	モノクロ	スタンダード	サイレント	
201	フィルム	惑星間革命	The Interplanetary Revolution	ゼノン・コミッサレンコ、ユーリー・メルクーロフ、ニコライ・ホダターエフ	8	モノクロ	スタンダード	サイレント	
202	フィルム	ソビエトのおもちゃ	Soviet Toys	シガ・ヴェルトフ	13	モノクロ	スタンダード	サイレント	
203	フィルム	スケート	Skate	ユーリー・ジャリヤブシスキー	7	モノクロ	スタンダード	サイレント	
204	フィルム	中国っ子の冒険	The Adventures of Chinese Kids	M.V.ヘンデルスカヤ、S.A.ヘンデルスキー	19	モノクロ	スタンダード	サイレント	
205	フィルム	郵便	The Post	ミハイル・ツィハノフスキー	16	モノクロ	スタンダード	サイレント	
206	フィルム	生活の支配者	The Ruler of Lifestyle	アレクサンドル・フトウシコ	17	モノクロ	スタンダード	モノラル	
207	フィルム	泥棒	The Thief	アレクサンドル・イワノフ、バンテレイモン・サザーノフ	10	モノクロ	スタンダード	モノラル	
208	フィルム	自動オルガン	The Musical Box	ニコライ・ホダターエフ	20	モノクロ	スタンダード	モノラル	
209	フィルム	皇帝ドランダイの話	Czar Durandai	イワン・イワノフ、ワノ、ワレンチナ・ブルムベルグ、ジナイダ・ブルムベルグ	22	モノクロ	スタンダード	モノラル	
210	フィルム	新ガリヴァー	The New Gulliver	アレクサンドル・フトウシコ	78	モノクロ	スタンダード	モノラル	
211	フィルム	にぎやかな航海	The Noisy Voyage	ウラジミール・ステエフ	14	モノクロ	スタンダード	モノラル	
212	フィルム	イワシコとバーバ・ヤガ	Ivashko and Baba-Yaga	ワレンチナ・ブルムベルグ、ジナイダ・ブルムベルグ	11	モノクロ	スタンダード	モノラル	
213	フィルム	おろかな子ネズミの話	The Tale of the Silly Little Mouse	ミハイル・ツィハノフスキー	11	カラー	スタンダード	モノラル	
214	フィルム	船乗りシンドバット	Sindbad the Sailor	ワレンチナ・ブルムベルグ、ジナイダ・ブルムベルグ	21	モノクロ	スタンダード	モノラル	
215	フィルム	雪の女王	The Snow Queen	レフ・アタマノフ	65	カラー	スタンダード	モノラル	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは監督)	時間 (分)	カラー	画面サイズ	音質	備考
216	フィルム	話の話	Tale of Tales	ユリー・ルシュティン	33	カラー	スタンダード	モノラル	
217	フィルム	あおさぎと鶴	The Heron and the Crane	ユリー・ルシュティン	11	カラー	スタンダード	モノラル	
218	フィルム	霧につつまれたハリネズミ	The Hedgehog in the Fog	ユリー・ルシュティン	11	カラー	スタンダード	モノラル	
219	フィルム	25日、最初の日	25 October, the First Day	ユリー・ルシュティン	10	カラー	スタンダード	モノラル	
220	フィルム	ケルゼネツの戦い	The Battle of Kerzhenets	イワン・ワノワ ユリー・ルシュティン	11	カラー	シネスコ	モノラル	
221	フィルム	せむしのこうま	Konyok-Gorbunok	イワン・ワノワ	60	カラー	スタンダード	モノラル	
222	フィルム	キツネとウサギ	The Fox and the Hare	ユリー・ルシュティン	13	カラー	スタンダード	モノラル	
223	フィルム	風の谷のナウシカ		スタジオジブリ	116	カラー	ビスタ	ステレオ	
224	フィルム	天空の城ラピュタ		スタジオジブリ	124	カラー	ビスタ	ステレオ	
225	フィルム	となりのトトロ		スタジオジブリ	86	カラー	ビスタ	ステレオ	
226	フィルム	火垂るの墓		スタジオジブリ	88	カラー	ビスタ	ステレオ	
227	フィルム	魔女の宅急便		スタジオジブリ	102	カラー	ビスタ	ステレオ	
228	フィルム	おもひでぼろぼろ		スタジオジブリ	118	カラー	ビスタ	ステレオ	
229	フィルム	紅の豚		スタジオジブリ	93	カラー	ビスタ	ステレオ	
230	フィルム	海がきこえる		スタジオジブリ	72	カラー	ビスタ	ステレオ	
231	フィルム	平成狸合戦ぽんぽこ		スタジオジブリ	118	カラー	ビスタ	ステレオ	
232	フィルム	耳をすませば		スタジオジブリ	111	カラー	ビスタ	ステレオ	
233	フィルム	もののけ姫		スタジオジブリ	133	カラー	ビスタ	ステレオ	
234	フィルム	もののけ姫(英語版)	Princess Mononoke	スタジオジブリ	133	カラー	ビスタ	ステレオ	
235	フィルム	ホーホケキョ となりの山田くん		スタジオジブリ	103	カラー	ビスタ	ステレオ	
236	フィルム	On Your Mark		スタジオジブリ	7	カラー	ビスタ	ステレオ	
237	フィルム	草原の子テングリ		桜映画社	20	カラー	スタンダード	モノラル	
238	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第1話「アルムの山へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
239	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第2話「おじいさんの山小屋」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
240	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第3話「牧場で」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
241	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第4話「もう一人の家族」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
242	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第5話「燃えた手紙」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
243	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第6話「ひびけ口笛」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
244	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第7話「樅の木の音」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
245	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第8話「ピッチーよどこへ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
246	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第9話「白銀のアルム」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
247	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第10話「おばあさんの家へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
248	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第11話「吹雪の日に」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
249	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第12話「春の音」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
250	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第13話「再び牧場へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
251	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第14話「悲しい知らせ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
252	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第15話「ユキちゃん」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
253	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第16話「デルフリ村」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
254	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第17話「二人のお客さま」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
255	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第18話「離ればなれに」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
256	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第19話「フランクフルトへ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
257	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第20話「新しい生活」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
258	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第21話「自由に飛びたい」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
259	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第22話「遠いアルム」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
260	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第23話「大騒動」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
261	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第24話「捨てられたミーちゃん」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
262	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第25話「白パン」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
263	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第26話「ゼーゼマンさんのお祭り」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
264	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第27話「おばあさま」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
265	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第28話「森へ行こう」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
266	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第29話「ふたつのこころ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
267	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第30話「お陽さまをつかまえない」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
268	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第31話「さようならおばあさま」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
269	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第32話「あらしの夜」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
270	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第33話「ゆうれい騒動」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
271	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第34話「なつかしの山へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
272	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第35話「アルムの星空」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
273	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第36話「そして牧場へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
274	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第37話「山羊のあかちゃん」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
275	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第38話「新しい家で」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
276	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第39話「がんばれベーター」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
277	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第40話「アルムへ行きたい」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
278	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第41話「お医者さまの約束」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
279	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第42話「クララの再会」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
280	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第43話「クララの願い」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
281	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第44話「小さな計画」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
282	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第45話「山の子たち」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
283	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第46話「クララのしあわせ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
284	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第47話「こんにちわおばあさま」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
285	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第48話「小さな希望」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
286	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第49話「ひとつの誓い」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
287	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第50話「立ってごらん」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
288	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第51話「クララが歩いた」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
289	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第52話「また会う日まで」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	

3：三鷹市の公の施設に係る指定管理者の指定を受けて行なうアニメーション美術館の管理運営 (3号事業関係)

三鷹市の委託を受けて三鷹市立アニメーション美術館の運営を行なうとともに、下記のとおり施設の管理を行なった。

【建物保安警備】

セコム株式会社に保安警備を委託し、24時間の警備員常駐による警備を行なった。

【建物設備保守】

常駐管理及び設備保守については、三井不動産ファシリティーズ株式会社に業務委託し、開館日及び通常休館日における日常監視業務のほか、建築物や什器・備品の簡易修繕、定期的な消耗部品交換を実施した。経年における突発的な故障においても、応急処置、是正作業など各種の設備不良対応を行なった。

また、通常休館日のほか5月・11月の長期休館においても、建物の室内ならびに屋外部の木部塗装等を随時実施し、美観と共に安全にも配慮しながら、全館的な施設維持・保全を実施した。設備においては、経年劣化による空調設備関連の電磁弁や排気ファンの交換、また、予防保全の観点より、マグネット開閉器の交換を定期点検結果や実績を基に計画的に実施した。

映像展示室においては、音環境の品質維持の観点より、スクリーン裏にある中域スピーカーの交換を行った。

植栽管理では、庭暦、株式会社苑友造園に植栽ゾーンの定期作業を委託し、中低木剪定や草刈・除草などを計画的に実施した。また、有限会社タナベナーセリーにデッキ・パティオの草花類の植替え作業を委託し、季節感のある環境・景観維持に努めた。

なお、高木においては、10月上旬に直撃した台風24号により、敷地内外の幹や枝折れが大規模に発生。臨時対応として、当該箇所の周囲の安全対策を図りながら、速やかに通常の開館を行なえるよう、伐採・剪定・撤去作業を行なった。

【建物清掃】

三井不動産ファシリティーズ株式会社に建物清掃業務を委託し、開館日の日常清掃と共に、休館日毎の定期清掃を行なった。また、11月の長期休館を利用して、建物外壁の高圧洗浄を実施した。その他、美術館より排出される廃棄物は志賀興業株式会社に処理を委託した。

【防災関連】

日常の個別訓練とともに、スタッフに対して以下の総合訓練を実施し、自衛消防訓練審査会では1号消火栓女子隊の部で優勝した。

- ・ 防災行政無線通信訓練 平成30年5月、8月、11月、平成31年2月
- ・ 防災訓練（指導：三鷹消防） 平成30年5月・11月
- ・ 自衛消防訓練審査会 平成30年6月

4：三鷹市の委託を受けて行なうアニメーションに関する事業（4号事業関係）

【三鷹の森アニメフェスタ 2019 への協力】

日時 平成 31 年 3 月 2 日(土) 10 時 30 分～17 時
会場 三鷹市芸術文化センター「星のホール」
主催 三鷹市
入場料 無料
入場者 580 名 （三鷹市広報、美術館ホームページなどで告知・公募し、抽選）

上映作品

第一部 家族の絆とアニメーション 10 時 30 分～12 時 30 分

- ①「One Small Step」(アンドリュー・チェスワース ボビー・ポンティラス/2018 年 /8 分/アメリカ)
- ②「トプティシカ」(ヒョードル・ヒートルーク/1964 年/9 分/ソ連)
- ③「This Way Up」(アラン・スミス アダム・フォークス/2008 年/9 分/イギリス)
- ④「The Basket」(スレッシュ・エリヤット/2017 年/15 分/インド)
- ⑤「水の精—マーメイド—」(アレクサンドル・ペトロフ/1996 年/10 分/ロシア)
- ⑥「おにしめおたべ」(今林由佳/2011 年/4 分/日本)
- ⑦「ひな鳥の冒険」(アラン・バリラーロ/2016 年/6 分/アメリカ)
- ⑧「サムライエッグ」(百瀬義行/2018 年/16 分/日本)

第二部 第二部「若おかみは小学生！」特別上映と高坂監督トークショー 14 時 30 分～17 時

「若おかみは小学生！」(高坂希太郎/2018 年/94 分/日本)

(上映作品 作品名/監督名/制作年/上映時間/制作国)

ワークショップ 「セル画を塗ってみよう！」 11 時～16 時 (全 4 回/各回 20 名)

第一回目：11 時～12 時
第二回目：13 時～14 時
第三回目：14 時～15 時
第四回目：15 時～16 時

『アニメーション古今東西 その 16』と題し、第一部では、『家族の絆とアニメーション』というテーマを掲げ、家族の絆を様々な形で描いた短編映画を、日本のみならず世界中の作品から 8 本選定し、解説を付して上映した。

第二部は、2018 年に公開され、児童文学を原作としながらも、子どものみならず大人からも大絶賛を受け、日本アカデミー賞優秀アニメーション作品賞ほか多数の賞を受賞した、高坂希太郎監督作品「若おかみは小学生！」を上映し、上映後には小島一宏アナウンサーを聞き手として、高坂監督ご自身から制作秘話などを伺った。

また、企画展示「映画を塗る仕事」展にあわせ、三鷹市芸術文化センター地下展示室にて元スタジオキャッツ、アニメーションコーディネーターによるセル画の彩色ワークショップを実施。抽選で当選した小学校低学年のお子様を中心に約 80 名が来場し、プロの手ほどきを受けながら彩色を行なった。

5：展覧会事業に付帯する図録その他の印刷物並びにアニメーション文化に関する出版物、映像及び音楽に関する製品の製作及び販売（5号事業関係）

(1) 出版物の制作販売

以下の印刷物を制作し、当美術館の図書閲覧室や中央ホールの案内所等にて販売した。

- ・展示パンフレット「映画を塗る仕事展」

また、以下の印刷物を引き続き販売した。

- ・美術館パンフレット 日本語（2010年改訂版）
- ・美術館パンフレット 英語（2010年改訂版）
- ・美術館図録改訂版（2017年増補改訂版）
- ・映画パンフレット 10種類

（「くじらとり」「コロの大さんぼ」「めいとこねこバス」「星をかった日」「水グモもんもん」「やどさがし」「ちゅうずもう」「パン種とタマゴ姫」「たからさがし」「毛虫のボロ」）

- ・展示パンフレット
「アードマン展」
「小さなルーヴル美術館展」
「崖の上のポニョ展」
「挿絵が僕らにくれたもの展」
「ジブリの森のレンズ展」
「クルミわり人形とネズミの王さま展」
企画展示「食べるを描く。」
- ・美術館絵葉書セット（12枚）
- ・美術館ポストカード（画 吉田昇） 11種類
- ・展示ポスター「ユリー・ノルシュテイン展～ノルシュテインとヤールブソワの仕事」
- ・展示ポストカード
「挿絵が僕らにくれたもの展」4種
「クルミわり人形とネズミの王さま展」6種類
「幽霊塔へようこそ展」2種
「猫バスにのってジブリの森へ展」1種
「天空の城ラピュタと空想科学の機械達展」3種類
- ・宮崎敬介氏 木口木版画ポストカード6種類
- ・宮崎敬介氏 木口木版画 6種
- ・セル画「Art Collection of Ghibli Museum」
- ・しおり6種類
- ・木のしおり2種類
- ・星のノート4種類

(2) アニメーション映画のライブラリー事業

アニメーション映画の普及啓発活動として取り組んでいる三鷹の森ジブリ美術館ライブラリー事業は、非劇場上映を中心とするフィルムレンタル、ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパンから発売されるビデオグラム販売、テレビ局への放映権販売の3本を柱に継続している。

① 非劇場公開

今期、新規公開作品はなかったが、前期に引き続き、過去作の上映依頼に対する配給業務を行なった。非劇場からの依頼に対しては、一部は株式会社 KADOKAWA に窓口を委託するほか、下記の通りに作品の貸出を行なった。

「木を植えた男 ～フレデリック・バック作品集～」

場所 出町座（京都府）

上映日 平成30年9月8日～14日

場所 倉吉未来中心（鳥取）

上映日 平成31年3月9日

「しわ」

場所 和歌山県立図書館メディア・アート・ホール（和歌山）

上映日 平成30年9月22日

場所 世田谷区北沢タウンホール（東京）

上映日 平成30年11月4日

② ビデオグラム販売

ライブラリー作品のDVDおよびブルーレイは、ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパンより発売され、「パンダコパンダ」を中心に毎月着実な販売を続けている。

③ 放映権販売

今期、新作の販売はない。

6：その他この法人の目的を達成するために必要な事業（6号事業関係）

特になし。

7：広報活動報告

今年度は平成30年11月17日(土)より開催した企画展示「映画を塗る仕事」展と、平成30年3月から上映を開始したオリジナル短編アニメーション映画「毛虫のボロ」の告知と取材を軸に、広報活動を行なった。また平成30年4月に亡くなった高畑勲監督の「お別れの会」を5月に開催した際、取材対応を行なった。そして昨年に引き続き、夏休み7-8月入場分チケットの先行抽選販売告知や、美術館イベントの広報対応、美術館公式HP等の運用を行なった。

(1) 広報宣伝活動

- ① 年度を通じて取材対応期間とし、国内外問わず美術館取材を受けた。
- ② 年度を通じて新聞/雑誌/web/テレビ媒体を中心に写真等の広報素材の貸出や情報確認を行なった。
- ③ 長期休館の告知や、夏休み入場分チケットの先行抽選販売の告知を適宜行なった。
- ④ 平成30年4月に亡くなった高畑勲監督(財団理事)の「高畑勲 お別れの会」を実施した際に取材対応を行なった。
日 時：平成30年5月15日(水)10:00～
参加者：マスコミ約100名(70媒体)

会当日は、美術館中央ホールに高畑監督の祭壇と献花台が設置され、地下一階展示室に高畑監督縁の品を展示された。11時開始の式では、宮崎駿監督/鈴木敏夫プロデューサー/小田部羊一氏/久石譲氏/マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット監督/親族の高畑耕介氏らの挨拶が行われた。この館内の様子として代表カメラで撮影し、マスコミ各社に提供した。またマスコミ各社が指定場所(美術館入口/カフェデッキ等)から映画関係者やファンの様子やコメント取材等を行ったため、現場に立会った。当日の参加者は、約3200名だった。

- ⑤ 前年度に引き続いてオリジナル短編アニメーション映画「毛虫のボロ」とギャラリー展示の広報活動を行なった。
- ⑥ 企画展示「映画を塗る仕事」展の開催にあわせて、下記のような広報活動を行なった。
 - 1) 平成30年10月3日(水)より美術館ホームページにて新展示のポスター画像と展示紹介を掲載したのを機に、広報活動を開始した。
 - 2) 同じく10月3日(水)より新企画展示の発表のニュースリリースを、マスコミ・関係各社に送付し、新聞/webメディアを中心に露出した。
 - 3) マスコミ・関係者向け内覧会を実施した。
日 時：平成30年11月16日(金)13:00～16:30
参加者：マスコミ・関係者約131名(取材マスコミは31媒体)
映像展示室「土星座」にて、三鷹の森ジブリ美術館の安西香月館長、協賛の日清製粉グループ本社総務本部広報部長 町田英樹氏、丸紅新電力代表取締役社長の西山大輔氏のご挨拶、その後安西館長による展示説明を行った。マスコミは、武蔵野記者クラブなどの地元メディアや、NHKや日本テレビなどのテレビ媒体、読売新聞や朝日新聞など新聞/雑誌/web媒体が来場した。日清製粉グループ関係の食品業界関連マスコミも来場した。会見終了後は企画展示室を中心に館内撮影実施した。
 - 4) マスコミ・関係各社を中心に、ポスター画像使用の招待状約1500枚を制作し、配布した。
- ⑦ 下記イベント開催時にマスコミ向けにニュースリリースを送付し取材に対応した。
 - 1) 平成30年9月12日(水)より開催したギャラリー展示「トトロの生まれたところ」ふるさとスケッチ日記 マスコミ3社3名対応
 - 2) 平成30年9月21日(金)第10回みたか太陽系ウォーク2018連携企画 三鷹の森ジブリ美術館星空観望会 マスコミ2社3名来場

- 3) 平成 30 年 3 月 3 日 (土) 三鷹の森アニメフェスタ 2019
アニメーション古今東西その 16 マスコミ 2 社 2 名来場

⑧ 美術館公式ホームページ/Twitter 等の管理運営および一部改訂を行なった。

- 1) 最新情報や美術館日誌を更新し、定期的に新しい情報を提供するホームページ作りに取り組んだ。
- 2) 企画展示、ギャラリー展示、クリスマス装飾、映像展示室上映スケジュールなどの情報を適宜掲載した。
- 3) カフェ「麦わらぼうし」のページに新メニューの画像紹介を随時行ない、見やすいページ作りに努めた。
- 4) 「財団年報 2017-2018 (平成 30 年度)」、「平成 31 年度 事業計画」「平成 31 年度 収支予算書」を全ページ掲載した。
- 5) 本を紹介する美術館の季刊紙「トライホークス」の記事掲載と、ミュージアムショップの商品制作を紹介する「マンマユート便り」の記事制作と掲載を年 4 回行なった。
- 6) その他、イベント募集やアニメーション文化調査研究活動助成の告知などを行なった。
- 7) 英語版ホームページに、企画展示、映像展示室上映スケジュール、チケット販売についての情報を適宜掲載した。
- 8) 年度を通じてジブリ美術館公式 Twitter を運用した。
- 9) 年度を通じてスタジオジブリ公式 LINE アカウントの運用に協力した。

⑨ スタジオジブリ発行の小冊子『熱風』にて、企画展示「映画を塗る仕事」展やオリジナル短編アニメーション映画「毛虫のボロ」、長期休館、チケット販売のお知らせ等の広告を掲載した。

⑩ コンビニエンスストア「ローソン」が展開するジブリ美術館のチケット発売告知（夏休み入場分チケットの先行抽選販売のプロモーション活動も含む）に年度を通じて協力した。

- 1) ローソン店内で掲示される店内ポスター（毎月上旬掲示）、POS レジ画面（毎月 10 日前後）、Loppi グッズカタログ（毎月 1 日発行）、月刊ローチケ（毎月 15 日発行）、美術館カタログ（平成 31 年 3 月 1 日（金）4c6p 関東甲信越のローソン店舗を中心に全国で配布）のための制作に協力した。
- 2) ローソンおよびローソンエンタテインメントの企業 HP や SNS（Twitter/Facebook）でのチケット販売告知や最新情報告知に協力した。
- 3) ローソンのラジオスポット（TOKYO FM 毎週日曜日 23:00～「鈴木敏夫のジブリ汗まみれ」内）の制作に協力した。

⑪ 美術館の海外向けチケットを販売している JTB のパンフレットおよび HP 制作、チケット販売国メディアへの広報対応を行なった。

(2) 印刷物・CM 等の制作

- ① 企画展示「映画を塗る仕事」展の展示パンフレット（平成 31 年 1 月 1 日発行）を制作した。
- ② 協賛各社（日清製粉グループおよび丸紅新電力）の告知物の制作に協力した。

【資料】広報資料媒体一覧表

掲載・放送日	媒体名	記事の形態または放送時間帯	記事タイトルまたは内容
平成30年			
4月1日	広報みたか	2c	市長コラム「毛虫のボロ」について
4月3日	読売新聞（武蔵野版/新聞）	1c	安西香月館長インタビュー/美術館・「毛虫のボロ」紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	「毛虫のボロ」お兄ちゃんレポート
4月5日	キネマ旬報	4c2 p	「毛虫のボロ」紹介
4月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント（LINE）	4c	チケット発売告知
4月13日	COLOR+ 東京	4c2 p	美術館紹介
4月14日	西日本新聞（新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月15日	広報みたか	2c	市長コラム 「君たちはどう生きるか」
	月刊ローチェ4/15号	4c	ギャラリー展示「毛虫のボロ」展紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	ギャラリー展示「毛虫のボロ」展紹介
4月16日	岩手日報（新聞）	1c	「毛虫のボロ」紹介
4月16日	北海道新聞（夕刊/新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月17日	茨城新聞（新聞）	1c	「毛虫のボロ」紹介
4月18日	信濃毎日新聞（夕刊/新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月20日	&TRAVEL 東京	4c	美術館紹介
	毎日新聞（首都圏/新聞）	4c	アートを歩く 美術館紹介
	神奈川新聞（新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月20日	デザイン情報サイト「JDN」(web)	4c	企画展示「食べるを描く。」紹介
4月21日	山梨日日新聞（新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月22日	大阪日日新聞（新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月23日	四国新聞（新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月24日	週刊女性	2c	GW/休日に親子で行きたい漫画&アニメ美術館
4月26日	読売新聞（夕刊/新聞）	4c	エッセイスト平松洋子氏による「毛虫のボロ」レビュー
4月27日	河北新報（新報）	4c	「毛虫のボロ」紹介
	福島民放（新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月29日	愛媛新聞（新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
4月	another TOKYO TAMA/玉の魅力発信観光マップ&観光図鑑	4c	美術館紹介
	another TOKYO TAMA(英語版)	4c	美術館紹介
5月1日	小田急バス 立川バス	4c/1c	三鷹市コミュニティバス（美術館循環バス）紹介
	MITAKA CITY NEWS	1c	夏休みシーズン入場チケット先行抽選予約告知（英文）
5月2日	MOE	4c	「毛虫のボロ」紹介
	熊本日日新聞（新聞）	4c	「毛虫のボロ」紹介
5月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント（LINE）	4c	チケット発売告知
5月15日	月刊ローチェ5/15号	4c	「毛虫のボロ」紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	「毛虫のボロ」紹介
	読売新聞（夕刊/新聞）	4c	高畑さんお別れ会 宮崎駿さんら追悼
	毎日新聞（夕刊/新聞）	4c	ジブリでお別れ会/高畑勲お別れの会
	産経新聞（夕刊/新聞）	1c	宮崎監督涙でありがとう/高畑勲お別れの会
	東京新聞（夕刊/新聞）	4c	ジブリの森でお別れ/高畑勲お別れの会 取材
	北海道新聞（夕刊/新聞）	1c	高畑監督にお別れ/高畑勲お別れの会
	西日本新聞（夕刊/新聞）	4c	宮崎監督「得がたい人だった」/高畑勲お別れの会
	神戸新聞（夕刊/新聞）	4c	東京で高畑監督のお別れの会
	ハフポスト日本版(web)	4c	高畑勲さん「お別れ会」/宮崎駿監督（追悼全文）
	シネマトゥデイ(web)	4c	宮崎駿、盟友・高畑勲さんに涙の言葉<開会の辞 全文>
	映画.com(web)	4c	宮崎駿監督、高畑勲監督との別れに涙/高畑勲お別れの会
	クランクイン!(web)	4c	高畑勲監督お別れ会、盟友・宮崎駿監督が涙で思い出を語る
	ニコニコニュース(クランクイン!より/web)	4c	高畑勲監督お別れ会、盟友・宮崎駿監督が涙で思い出を語る
	映画ナタリー(web)	4c	高畑勲お別れ会に山田洋次、大塚康生、富野由悠季、久石譲、押井守ら
	コミックナタリー(web)	4c	高畑勲お別れ会、宮崎駿「ありがとうバクさん」
	マイナビニュース(コミックナタリーより/web)	4c	高畑勲お別れ会、宮崎駿「ありがとうバクさん」
	ORICON ニュース(web)	4c	高畑勲監督お別れの会、3200人が献花 宮崎駿監督、久石譲氏も涙
	シネマカフェ(web)	4c	宮崎駿監督、涙の追悼…「高畑勲 お別れの会」
	MANTAN WEB(web)	4c	高畑勲監督：ジブリ美術館でお別れの会
	時事通信(web)	4c	高畑勲さんお別れの会
	しんぶん赤旗(web)	4c	高畑勲さん お別れの会
	産経新聞(web)	4c	高畑勲監督のお別れの会】宮崎駿監督のあいさつ全文
	福井新聞ONLINE(web)	4c	高畑勲さんに盟友らがお別れ
	スポニチAnnex(web)	4c	高畑勲さんお別れの会 宮崎駿監督、涙で盟友悼む
	日テレNEWS24(web)	1c	高畑勲監督お別れ会…“盟友”宮崎駿が涙

掲載・放送日	媒体名	記事の形態または放送時間帯	記事タイトルまたは内容
5月15日	NTV ヒルナンデス！ (TV)	11：55～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NTV ミヤネ屋 (TV)	13：55～	高畑勲お別れの会 開かれる
	CX プライムニュース イブニング (TV)	16：50～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NTV news every. (TV)	16：50～	高畑勲お別れの会 開かれる
	TBS Nスタ (TV)	15：45～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NHK NHKニュース7 (TV)	19：00～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NHK ニュースウォッチ9 (TV)	21：00～	高畑勲お別れの会 開かれる
	テレビ朝日 報道ステーション (TV)	21：54～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NTV news zero (TV)	23：00～	高畑勲お別れの会 開かれる
NHK ニュースチェック11 (TV)	23：10～	高畑勲お別れの会 開かれる/おもひでぼろぼろ舞台取材	
5月16日	朝日新聞 (むさしの版/新聞)	1c	高畑さんの優しさ 惜しむ涙/高畑勲お別れの会
	産経新聞 (新聞)	1c	宮崎監督「得がたい人」/高畑勲お別れの会
	日本経済新聞 (新聞)	1c	パクさん 得難い人だった/高畑勲お別れの会
	東京新聞 (武蔵野版/新聞)	4c	「僕らは精いっぱい生きた」/高畑勲お別れの会
	河北新報 (新聞)	4c	宮崎監督「忘れない」/高畑勲お別れの会
	岩手日報 (新聞)	1c	高畑さん思い盟友ら涙/高畑勲お別れの会
	山形新聞 (新聞)	1c	盟友高畑勲さん悼む/高畑勲お別れの会
	新潟日報 (新聞)	4c	高畑さんに盟友らお別れ/高畑勲お別れの会
	中日新聞 (新聞)	4c	高畑勲さんお別れの会
	京都新聞 (新聞)	4c	「パクさんを忘れない」/高畑勲お別れの会
	徳島新聞 (新聞)	1c	「高畑さん忘れない」/高畑勲お別れの会
	高知新聞 (新聞)	1c	「高畑さん忘れない」/高畑勲お別れの会
	中国新聞 (新聞)	1c	高畑勲さんにお別れ 盟友らが会
	西日本新聞 (新聞)	1c	高畑勲お別れの会
	東京中日スポーツ	4c	パクさん僕らは精いっぱい生きた/高畑勲お別れの会
	スポーツニッポン	4c	さようなら高畑勲さん/高畑勲お別れの会
	スポーツニッポン報知	4c	宮崎監督涙ぼろぼろ/高畑勲お別れの会
	日刊スポーツ	4c	宮崎監督号泣9分スピーチ/高畑勲お別れの会
	デイリースポーツ	4c	宮崎駿監督号泣/高畑勲お別れの会
	サンケイスポーツ	4c	パクさんを忘れない/高畑勲お別れの会
	東京新聞 (web)	4c	宮崎駿監督「パクさんに感謝」 高畑勲さんお別れの会
	日刊スポーツ (web)	4c	宮崎監督が涙「ありがとうパクさん」 高畑氏お別れ会
	AbemaTIMES (web)	4c	宮崎駿監督、高畑勲さんに涙のお別れ
	NTV Oha! 4 NEWS LIVE (TV)	4：00～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NHK NHKニュースおはよう日本 (TV)	4：30～	高畑勲お別れの会 開かれる
	TBS あさチャン！ (TV)	5：25～	高畑勲お別れの会 開かれる
	CX めざましテレビ (TV)	5：25～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NTV ZIP！ (TV)	5：50～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NTV スッキリ (TV)	8：00～	高畑勲お別れの会 開かれる
	TBS ビビット (TV)	8：00～	高畑勲お別れの会 開かれる
	テレビ朝日 グッド！モーニング (TV)	8：00～	高畑勲お別れの会 開かれる
	CX ノンストップ！ (TV)	9：50～	高畑勲お別れの会 開かれる
	NTV PON！ (TV)	10：25～	高畑勲お別れの会 開かれる/知り合いが語る高畑監督
5月18日	山陰中央新報 (新聞)	4c	「毛虫のボロ」紹介
	三鷹を考える基礎用語事典2018年版	1c	美術館の入館者数などの紹介
	NTV もうすぐ金曜ロードSHOW！ (TV)	20：55～	「かぐや姫の物語」/高畑勲お別れの会 開かれる
5月19日	CX めざましどようび (TV)	6：00～	高畑勲お別れの会 開かれる
	TBS 王様のブランチ (TV)	9：30～	高畑勲お別れの会 開かれる
5月20日	パンプキン	1c	企画展示「食べるを描く。」紹介
	広報みたか	2c	ジブリ美術館夏休みシーズンのチケット販売について
TOKYO FM 鈴木敏夫のジブリ汗まみれ (ラジオ)	23：00～	高畑勲お別れの会 前編	
5月21日	TBSラジオ アフター6ジャンクション(ラジオ)	18：00～	「毛虫のボロ」紹介 西岡広報部長出演
5月23日	SPRING	4c	企画展示「食べるを描く。」紹介
5月25日	芸術新潮	4c	「毛虫のボロ」紹介
5月26日	朝日新聞 (新聞)	4c	惜別 高畑勲さん/高畑勲お別れの会
5月27日	読売新聞 (新聞)	1c	思い出/高畑勲お別れの会取材
	TOKYO FM 鈴木敏夫のジブリ汗まみれ (ラジオ)	23：00～	高畑勲お別れの会 後編
5月31日	るるぶ 夏休みこどもとあそぼ！2018首都圏版	4c	企画展示「食べるを描く。」紹介
6月6日	kotoba	1c8p	ジブリ美術館新館長が語るスタジオジブリの横顔
6月7日	大人のおしゃれ手帖	4c	企画展示「食べるを描く。」紹介

掲載・放送日	媒体名	記事の形態または 放送時間帯	記事タイトルまたは内容
6月8日	産経新聞(新聞)	4c	「毛虫のボロ」紹介
6月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
6月14日	夏びあファミリーこどもと遊ぼう	4c	美術館紹介
6月15日	月刊ローチケ6/15号	4c	“パン種”の雨どいを見に行こう!
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	“パン種”の雨どいを見に行こう!
6月17日	広報みたか	2c	ジブリ美術館夏休みシーズンのチケット販売について
6月20日	Kurashi	4c	企画展示「食べるを描く。」紹介
7月1日	オークビレッジ通信	4c4p	美術館紹介とショップの取り組み紹介
7月6日	ハレ旅 東京	4c1p	美術館紹介
7月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
7月15日	月刊ローチケ7/15号	4c	“木口木版画”を飾ってみませんか?
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	“木口木版画”を飾ってみませんか?
7月20日	la farfa(ラ・ファーファ)	4c	企画展示「食べるを描く。」紹介
7月20日	るるぶ にっぽんの博物館	4c1p	美術館紹介
7月27日	波	1c2p	映画評「毛虫のボロ」とボロギクと 森卓也氏
8月1日	市報むさしの	4c	三鷹市・近隣市民デー募集告知
	MITAKA CITY NEWS	1c	三鷹市・近隣市民デー募集告知(英文)
8月5日	広報みたか	2c	太陽系ウォーク2018星空観望会募集告知/ジブリ美術館正社員募集
	広報みたか		三鷹市・近隣市民デー募集告知
8月7日	姉ageha	4c	企画展示「食べるを描く。」紹介
8月9日	朝日新聞(むさしの版/新聞)	1c	三鷹と近隣5市民デーの紹介
8月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
8月15日	月刊ローチケ8/15号	4c	木の魅力が詰まったオリジナルグッズ
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	木の魅力が詰まったオリジナルグッズ
8月19日	広報みたか	2c	市民・近隣市民チケットのご案内
8月27日	Kyodo Weekly	4c1/2p	企画展示「食べるを描く。」紹介
9月2日	シネマトゥデイ(web)	4c	ギャラリー展示「トトロの生まれたところ」紹介
	広報みたか	2c	三鷹ネットワーク大学アニメーション文化講座募集告知
9月3日	レッツエンジョイ東京(web)	4c	ギャラリー展示「トトロの生まれたところ」紹介
9月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
9月12日	FM FUJI EVENING RUSH WEDNESDAY(ラジオ)	16:00~	企画展示「食べるを描く。」紹介 1回目
9月15日	月刊ローチケ9/15号	4c	終了間近の「食べるを描く。」紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	終了間近の「食べるを描く。」紹介
9月16日	朝日新聞(都内版/新聞)	1c	ジブリ美術館で「宇宙旅行できた」イベント紹介
9月19日	FM FUJI EVENING RUSH WEDNESDAY(ラジオ)	16:00~	企画展示「食べるを描く。」紹介 2回目
9月26日	むさしの周遊MAP	4c	美術館紹介
9月	Chalet Travel Book東京(韓国)	4c	美術館紹介
	武蔵野市観光ガイド	4c	井の頭公園と美術館紹介
	観光協会デジタルスタンプラリー	4c	美術館紹介
10月3日	オリコン NEWS(web)	4c	『映画を塗る仕事』展 11・17スタート
	映画ナタリー(web)	4c	「映画を塗る仕事」展開催、保田道世の手腕をセル画で紹介
	コミックナタリー(web)	4c	「映画を塗る仕事」展、彩色による表現を当時のセルで伝える
	アニメ!アニメ!(web)	4c	「映画を塗る仕事」展を開催
	シネマトゥデイ(web)	4c	ジブリ美術館で「映画を塗る仕事」展11月17日より開催
	ファッションプレス(web)	4c	「映画を塗る仕事」展、スタジオジブリ作品における“色彩”の秘密に迫る
	シネマカフェ(web)	4c	新企画「映画を塗る仕事」展を開催! 11月中旬から
	クランクイン(web)	4c	ネコバスが塗られる過程も ジブリ美術館「映画を塗る仕事」展開催
	BIGLOBEニュース(オリコンより/web)	4c	『映画を塗る仕事』展 11・17スタート
	exciteニュース(オリコンより/web)	4c	『映画を塗る仕事』展 11・17スタート
	YAHOO!エンタメ(映画ナタリーより/web)	4c	「映画を塗る仕事」展開催、保田道世の手腕をセル画で紹介
	YAHOO!エンタメ(コミックナタリーより/web)	4c	「映画を塗る仕事」展、彩色による表現を当時のセルで伝える
	マイナビ(コミックナタリーより/web)	4c	「映画を塗る仕事」展、彩色による表現を当時のセルで伝える
	YAHOO!エンタメ(アニメ!アニメ!より/web)	4c	高畑勲&宮崎駿監督の“彩色”のこだわりとは? 「映画を塗る仕事」展を開催
	ニコニコニュース(アニメ!アニメ!より/web)	4c	高畑勲&宮崎駿監督の“彩色”のこだわりとは? 「映画を塗る仕事」展を開催
	YAHOO!エンタメ(シネマトゥデイより/web)	4c	ジブリ美術館で「映画を塗る仕事」展11月17日より開催
	livedoor NEWS(シネマトゥデイより/web)	4c	ジブリ美術館で「映画を塗る仕事」展11月18日より開催
msnニュース(シネマトゥデイより/web)	4c	ジブリ美術館で「映画を塗る仕事」展11月18日より開催	
ニフティニュース(クランクインより/web)	4c	ネコバスが塗られる過程も ジブリ美術館「映画を塗る仕事」展開催	
10月7日	広報みたか	2c	高畑勲監督追悼上映会募集告知

掲載・放送日	媒体名	記事の形態または放送時間帯	記事タイトルまたは内容
10月9日	アニメハック eiga.com(web)	4c	ジブリ作品の色彩に迫る 新企画展示は「映画を塗る仕事」
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	速報！ジブリ美術館で「映画を塗る仕事」展11月17日より開催
10月10日	朝日新聞(むさしの版/新聞)	1c	トトロも登場 ジブリ色の世界に浸る 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
10月15日	月刊ローチケ10/15号	4c	ギャラリー展示「トトロの生まれたところ」紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	ギャラリー展示「トトロの生まれたところ」紹介
10月19日	読売新聞(武蔵野版/新聞)	1c	ジブリ色へのこだわり 三鷹で「映画を塗る仕事」展
	町詳細！もっと東京散歩地図	4c	美術館紹介
10月20日	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	三鷹の森フェスティバル2018が開催されます
10月22日	Milk MAGAZIN JAPON(web)	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
	三鷹市HP フォトニュース(web)	4c	三鷹の森フェスティバル2018が開催されました
	J:COM デイリーニュース(TV)	18:00~	三鷹の森フェスティバル2018が開催されました
10月23日	WEBマガジンTeniteo(web)	4c	美術館紹介
	月刊天文ガイド	1c	ジブリ×太陽系ウォーク 星空イベント紹介
11月6日	月刊MdN	4c1/2p	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
11月10日	アニメージュ	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
11月12日	レッツエンジョイ東京(web)	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
11月15日	月刊ローチケ11/15号	4c	新企画展示「映画を塗る仕事」展 紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	新企画展示「映画を塗る仕事」展 紹介
11月16日	シネマトゥデイ(web)	4c	明日よりスタート！ジブリ美術館「映画を塗る仕事」展の全貌明らか
	YAHOO!映画(シネマトゥデイより/web)	4c	明日よりスタート！ジブリ美術館「映画を塗る仕事」展の全貌明らか
	ねとらぼ(web)	4c	ジブリ美術館1年半ぶりの新企画展示「映画を塗る仕事」展いよいよスタート 貴重なセル画約200点
	コミックナタリー(web)	4c	ジブリの彩色テクニックを学べる「映画を塗る仕事」展、見どころを館長が解説
	まいなびニュース(コミックナタリーより/web)	4c	ジブリの彩色テクニックを学べる「映画を塗る仕事」展、見どころを館長が解説
	シーモア(コミックナタリーより/web)	4c	ジブリの彩色テクニックを学べる「映画を塗る仕事」展、見どころを館長が解説
	オリコンNEWS(web)	4c	ジブリ作品のすごさがわかる『映画を塗る仕事』展 安西香月館長が見どころ語る
	オリコンミュージックストア(オリコンより/web)	4c	ジブリ作品のすごさがわかる『映画を塗る仕事』展 安西香月館長が見どころ語る
	福井新聞(オリコンより/web)	4c	ジブリ作品のすごさがわかる『映画を塗る仕事』展 安西香月館長が見どころ語る
	山陽新聞(オリコンより/web)	4c	ジブリ作品のすごさがわかる『映画を塗る仕事』展 安西香月館長が見どころ語る
	朝日新聞デジタル(オリコンより/web)	4c	ジブリ美術館『映画を塗る仕事』展
	FM FUKUOKA(オリコンより/web)	4c	ジブリ美術館『映画を塗る仕事』展
	徳島新聞(オリコンより/web)	4c	ジブリ作品のすごさがわかる『映画を塗る仕事』展 安西香月館長が見どころ語る
	岩手日報(オリコンより/web)	4c	ジブリ作品のすごさがわかる『映画を塗る仕事』展 安西香月館長が見どころ語る
	アニメハック(web)	4c	ジブリ作品の色彩に迫る 三鷹の森ジブリ美術館の新企画展示は「映画を塗る仕事」
	ファッションプレス(web)	4c	三鷹の森ジブリ美術館の「映画を塗る仕事」展、スタジオジブリ作品の「彩色」の秘密に迫る
	クラクイン！(web)	4c	ジブリが色彩に込めたこだわりとは？『映画を塗る仕事』展先行レポート
	Amebaニュース(クラクイン！より/web)	4c	ジブリが色彩に込めたこだわりとは？『映画を塗る仕事』展先行レポート
	NHK NEWS WEB(web)	4c	ジブリ映画の色づかい紹介展示会
	TBSデジストア(web)	4c	ジブリ作品のすごさがわかる『映画を塗る仕事』展 安西香月館長が見どころ語る
NHK 首都圏ネットワーク(TV)	18:32~	企画展示「映画を塗る仕事」展はじまる	
NHK 首都圏ニュース845(TV)	20:45~	企画展示「映画を塗る仕事」展はじまる	
11月17日	読売新聞(武蔵野版/新聞)	1c	色でひもとくジブリ世界 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
	日本経済新聞(東京・首都圏/新聞)	1c	作品の彩色工程解説 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
	日本経済新聞(web)	4c	作品の彩色工程解説 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
	アニメ！アニメ！(web)	4c	1年半ぶり新企画展「ジブリの色塗り」開催！
	オリコンニュース(アニメ！アニメ！より/web)	4c	ジブリ映画の面白さを彩色面から解き明かす！「ジブリの色塗り」企画展が開始！
FM NACK5(オリコンより/web)	4c	ジブリ作品のすごさがわかる『映画を塗る仕事』展 安西館長が見どころ語る	
11月18日	BuzzFeed Japan(web)	4c	宮崎駿の“戦友”だった、ある女性の物語。彼女は「ジブリの色職人」と呼ばれた
	YAHOO!ニュース(BuzzFeed Japanより/web)	4c	宮崎駿の“戦友”だった、ある女性の物語。彼女は「ジブリの色職人」と呼ばれた
	東京新聞(武蔵野版/新聞)	4c	ジブリ 色の工夫いろいろ 三鷹の美術館で新企画展
	東京新聞 TOKYO Web(web)	4c	ジブリ 色の工夫いろいろ 三鷹の美術館で新企画展
フードウィークリーWEB(web)	4c	「映画を塗る仕事」展/三鷹の森ジブリ美術館	
11月19日	吉祥寺経済新聞(web)	4c	「映画を塗る仕事」セル画約200点並べ「色」の役割考える
	緑のgoo(みんなの経済新聞より/web)	4c	「映画を塗る仕事」セル画約200点並べ「色」の役割考える
	YAHOO!ニュース(みんなの経済新聞より/web)	4c	「映画を塗る仕事」セル画約200点並べ「色」の役割考える
	ニュースウォーカー(web)	4c	「映画を塗る仕事」セル画約200点並べ「色」の役割考える
	TRILL(ニュースウォーカーより/web)	4c	「映画を塗る仕事」セル画約200点並べ「色」の役割考える
	グノシー(ニュースウォーカーより/web)	4c	「映画を塗る仕事」セル画約200点並べ「色」の役割考える
三鷹市HPフォトニュース(web)	4c	ジブリ美術館新企画展示『映画を塗る仕事』展が始まりました	

	掲載・放送日	媒体名	記事の形態または 放送時間帯
11月19日	朝日新聞デジタル(web)	4c	高畑・宮崎監督の色使い見て
	NTV ZIP!(TV)	5:50~	企画展示「映画を塗る仕事」展はじまる
11月20日	DVD&データ	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
11月21日	食品新聞(新聞)	1c	日清製粉Gが協賛「映画を塗る仕事」
	食品新聞(web)	4c	「映画を塗る仕事」ジブリ美術館で企画展日清製粉Gが協賛
	リビングむさしの(web)	4c	三鷹の森ジブリ美術館「映画を塗る仕事」展の内覧会レポート!
	死ぬまでに一度は訪れたい東京の文学館	4c4p	美術館紹介
11月23日	J-WAVE GOOD NEIGHBORS「MORI BUILDING TOKYO PASSPORT」(ラジオ)	13:45~	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介 ゲスト渡邊事務局長
	J-WAVE NEWS GOOD NEIGHBORS(web)	13:45~	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介 ゲスト渡邊事務局長
11月25日	ぐるたび(web)	4c	「三鷹の森ジブリ美術館」はものづくりへの情熱にあふれた遊び場だった!
	映画.com(web)	4c	トトロやネコバスに息吹を注いだ“彩色”に迫る企画展示
11月26日	日本食糧新聞(新聞)	1c	子どもの笑顔育む 日清製粉グループ映画を塗る仕事展協賛
11月26日	三鷹市HPフォトニュース(web)	4c	高畑勲監督 追悼映画上映会を開催しました
11月27日	静岡新聞(新聞)	1c	昼と夜、ネコバスの色に違い 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
11月29日	中日新聞(新聞)	1c	色を重ね、アニメに色 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
	朝日新聞(夕刊/新聞)	1c	ジブリ映画「色」に迫る 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
11月30日	中国新聞(新聞)	1c	映画の色彩 職人技光る 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
11月	みたかガイドマップ	4c	芸術文化 美術館紹介
	みたか都市観光協会 10周年記念誌	4c	安西館長 お祝いのメッセージ掲載
12月1日	エイガコム/アニメハック(web)	4c	【氷川教授の「アニメに歴史あり」】第10回 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
	京王ニュース	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
12月2日	広報みたか	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
12月4日	TBSラジオ アフター6ジャンクション(ラジオ)	18:00~	企画展示「映画を塗る仕事」紹介 西岡広報部長出演
12月13日	むさしのFM 三鷹くちこみテレフォン(ラジオ)	9:45~	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介 ゲスト渡邊事務局長
12月6日	ハイパーホビーVOL.12	1c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
12月9日	anan	4c1/2p	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
12月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
12月12日	新潟日報(新聞)	4c	注目で違うネコバスの色 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
12月14日	河北新報(新聞)	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
12月15日	月刊ローチケ12/15号	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展パネル紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展パネル紹介
12月16日	広報みたか	4c	三鷹2018この一年 3月「毛虫のボロ」11月「映画を塗る仕事」展等紹介
12月23日	realsound映画部(web)	4c	色彩とジブリ作品の関係性とは? 企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
12月25日	anan web(web)	4c	ジブリの名作セル画を一挙公開 世界した“色彩設計”者のワザ
12月29日	春夏秋冬びあ 日帰り遊び首都圏版2019-2020	4c	美術館紹介
	リビングむさしの	4c	地域を支える23人の展望 安西館長「心」
平成31年			
1月1日	ふれあい	4c	干支の猪 美術館エンブレムの由来
	MITAKA CITY NEWS	1c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介(英文)
1月3日	読売KODOMO新聞(新聞)	4c2面	水の色って何色?企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
1月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
1月15日	月刊ローチケ1/15号	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展時刻によって変わる色パネル紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展時刻によって変わる色パネル紹介
1月18日	Hanako	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
1月20日	広報みたか	2c	市長コラム 「映画を塗る仕事」展紹介
	J:COM みる・みる・三鷹(TV)	9:00~	市長のひとことコーナー 「映画を塗る仕事」展紹介
1月29日	こどもとおでかけ365日首都圏版 19年	4c1/2p	美術館紹介
1月	ヘルスコムサット	4c	東京都三鷹市~武蔵野市 美術館紹介
	東京散策乗物ガイド	1c	美術館基本情報掲載
2月1日	MITAKA CITY NEWS	1c	三鷹の森アニメフェスタ2019 募集告知(英文)
2月3日	広報みたか	4c	三鷹の森アニメフェスタ2019 募集告知
2月8日	ハイパーホビーVOL.13	4c1p	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
2月10日	スタジオジブリLINE公式アカウント(LINE)	4c	チケット発売告知
2月12日	東京 完全版	4c1/2p	美術館紹介
2月13日	朝日新聞(むさしの版/新聞)	1c	三鷹の森アニメフェスタ2019 募集紹介
2月15日	月刊ローチケ2/15号	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展 水を表現するパネル紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	企画展示「映画を塗る仕事」展 水を表現するパネル紹介
2月27日	公明新聞(新聞)	1c	企画展示「映画を塗る仕事」展紹介
3月4日	びあMOOK 美術館&博物館さんぽ 首都圏版	4c1p	美術館紹介
	三鷹市HPフォトニュース(web)	4c	三鷹の森アニメフェスタ2019が開催されました

掲載・放送日	媒体名	記事の形態または 放送時間帯	記事タイトルまたは内容
3月5日	まっふる 東京'20	4c2 p	美術館紹介
3月7日	必訪 東京オタクSPOTガイド	4c	美術館紹介
3月10日	att. JAPAN	4c	美術館紹介 (英/韓/中 表記)
	スタジオジブリLINE公式アカウント (LINE)	4c	チケット発売告知
3月15日	月刊ローチケ2/15号	4c	ショップの小窓紹介
	ローソンHPジブリポータルサイト(web)	4c	ショップの小窓紹介
3月17日	しんぶん赤旗 (日曜版/新聞)	4c	東京・三鷹 美術館紹介
3月	多摩地域に住もうよ	4c	美術館紹介
	SMiLES	4c	宮崎駿監督対談記事内「毛虫のボロ」紹介
	三鷹市外国語版生活ガイド(日/英/中/韓)	4c表紙+1c	美術館紹介

8 : 平成 30 年度決算報告

貸借対照表
平成 31 年 3 月 31 日現在

(単位 : 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産	297,269,843	280,479,236	16,790,607
2.固定資産			
(1)基本財産	533,161,337	533,161,337	0
(2)特定資産	1,242,754,000	1,212,754,000	30,000,000
(3)その他固定資産	134,462,601	139,971,761	△5,509,160
固定資産合計	1,910,377,938	1,885,887,098	24,490,840
資産合計	2,207,647,781	2,166,366,334	41,281,447
II 負債の部			
1.流動負債	64,429,365	77,170,792	△12,741,427
負債合計	64,429,365	77,170,792	△12,741,427
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	1,153,161,337	1,153,161,337	0
2.一般正味財産	990,057,079	936,034,205	54,022,874
正味財産合計	2,143,218,416	2,089,195,542	54,022,874
負債及び正味財産合計	2,207,647,781	2,166,366,334	41,281,447

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	4,346,353	4,340,500	5,853
事業収益	804,324,246	784,584,914	19,739,332
雑収益	1,519,203	1,740,943	△221,740
経常収益計	810,189,802	790,666,357	19,523,445
(2)経常費用			
事業費	746,106,074	736,779,776	9,326,298
管理費	6,395,802	5,982,121	413,681
経常費用計	752,501,876	742,761,897	9,739,979
当期経常増減額	57,687,926	47,904,460	9,783,466
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
固定資産受増益	716,251	0	716,251
経常外収益計	716,251	0	716,251
(2)経常外費用			
固定資産除却損失	3	31,925	△31,922
経常外費用計	3	31,925	△31,922
当期経常外増減額	716,248	△31,925	748,173
他会計振替繰入額	14,706,786	11,251,548	3,455,238
他会計振替繰出額	14,706,786	11,251,548	3,455,238
税引前当期一般正味財産増減額	58,404,174	47,872,535	10,531,639
法人税、住民税及び事業税	4,381,300	3,364,800	1,016,500
当期一般正味財産増減額	54,022,874	44,507,735	9,515,139
一般正味財産期首残高	936,034,205	891,526,470	44,507,735
一般正味財産期末残高	990,057,079	936,034,205	54,022,874
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	4,346,353	4,340,500	5,853
一般正味財産への振替額	△4,346,353	△4,340,500	△5,853
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,153,161,337	1,153,161,337	0
指定正味財産期末残高	1,153,161,337	1,153,161,337	0
III 正味財産期末残高	2,143,218,416	2,089,195,542	54,022,874

【巻末】

アニメーション文化に関する調査研究報告

アニメーションの色彩に関する調査研究

「スタジオジブリ作品に見る色彩表現」

事業課学芸係 学芸員 伊藤望

序文

「どこをとっても絵になっている、人物と背景が一体化している—これは、私たちにとって大変喜ばしい評価である」2013年11月、アニメーション映画「かぐや姫の物語」を完成させた高畑勲監督がスタッフや関係者に向けた“謝辞”^{註1}として発した言葉である。

日本のアニメーションは昭和30年代にセル・アニメーションの手法を確立した後、映画、TV共に爆発的に普及して今日に至るまで親しまれてきたが、それらは絵画として見た時、ほとんどが平面的に描かれた動画と、立体的に描かれた背景とを重ねて構成されており、本来調和するものではない。我々はおそらく、アニメーションというのはそういうものであると認識し、いつの間にか慣れて気に留めなくなっていたものと思われる。

しかし近年では、映画もテレビシリーズも、一枚の絵画として見た時にも極力違和感無く見られるように作られている作品も少なくない。実際にスタジオジブリで長年に亘り色彩設計を務めた保田道世氏のインタビュー記事を確認すると、制作の舞台裏では仕上（仕上げ）というセクションが色彩によって動画を背景になじませ、絵画として成立させるはたらきを担っていたことが見て取れる。

同氏の仕事を通じて、また日本のアニメーションの黎明期からジブリ作品へと至る系譜と遷移を辿りながら、アニメーションの色彩表現がどのように多様化または複雑化し、色彩が務める役割や表現の幅を広げていったのかについて調査することにより、制作に携わる人も鑑賞する人も、日本のアニメーション制作について理解を深める一つの方法を提示しようとするものである。

1. 動画と背景

(a) 日本画的かつ西洋絵画的

大きく分けると、アニメーションのほとんどはセルアニメの時代から現在まで、平面的で実線により簡潔に描かれた動画と、立体的で実線の無い背景美術という二つの異なるマテリアルで成り立っている。図1.と図2.を比較するとわかるように、動画部分は日本画的、背景美術は西洋絵画的であり、全く違うカテゴリーの作品同士である。



図1. 左：鏑木清方「築地明石町」(部分)、右：前田青邨「異装行列の信長」



図 2. 左：ルノワール「ムーラン・ド・ラ・ギャレット」、右：習作（陽光の中の裸婦）

(a)-1 例外

一部例外もある。高畑勲監督の「ホーホケキョ とよりの山田くん」や冒頭でも紹介した「かぐや姫の物語」は、動画、背景共に鉛筆と淡彩で簡潔に平面的に描かれ、一枚の絵に見えるよう作られた作品であり、従来の日本のアニメーションとは異なる手法である。(図 3)



図 3. 「かぐや姫の物語」

(b) ヴァルール^{注2}

西洋絵画において色とは、対象の固有色の他に、光と影、面の方向と立体、空間と位置関係、質感などの要素を表現し得る。特に印象派以降で良い絵とされているのは、絵の具の発色や響きあいの美しさを失わず、かつ立体、空間、質感などが正しく表現されているものを指す。これを“ヴァルールが合っている”と言う^{注3}。絵というのは描き込めば描き込むほど立体や空間をもたらすことができるが、それでは絵の具が本来持つ発色の美しさを同居させることは難しい。例えば時間帯の変化で、夕刻から夜、または明け方の人物を彩色するとき、昼光の下の配色に黒を混ぜていけば全体に暗くなり、立体や位置、時間帯を一応正しく表すことができる。矛盾はしないが、その方法ではせっかく選んだ固有の色を美しく表現しきれず、質感も判りにくくなり、多くの場合人物は影の中に埋没する。そうした中で、色彩の持つ鮮やかさや響きあいを活かしつつ、立体や空間なども不自然さを感じさせることなく表現する高度なセンスが必要とされる。

つまりアニメーションでは、動画と背景とを繋ぎ留めて一つの絵画たらしめ、明暗に偏らず色どりの豊かな画面にできるかどうかは色指定に拠るところが大きいのである。

(b)-1 光と影の描写

色彩心理学者の坂田勝亮氏^{註4}によれば、人間の目は同じ面を向き、同じ材質のものの中にも、光によって様々な色を見ている。同時に影もまた黒一色ではなく、影の中に色彩を感じている。図3.のルノワールの絵の光と影の描写では、人の皮膚や衣服に、同じ向きの面であっても光と影にまったく別の色を大胆に用いていることがわかるが、「もののけ姫」でヤックルに乗って木立の中を進むアシタカを見ると、そのような光と影の色の違いや影の中の色彩をアニメーションでも表現できることがわかる。(図4)



図4. 「もののけ姫」

2. ジブリの色彩表現のルーツ^{註5}

東映動画の第一期生として入社した保田氏はCM部に配属。トレスマシンがまだ無い時代に、ハンドトレースで腕を磨く一方、「狼少年ケン」などのモノクロの作品を白黒、グレーの濃淡(80、60、40、20、10)、計7色で塗り分けることにより、カラーCFの彩色を施す際も、明度40に見える赤を選ぶなど、明度を考えながら作業するようになるが、これは西洋絵画においてヴァルールを学ぶ際の基本訓練そのものである。

東映動画退社後、Aプロ、ズイヨー(日本アニメーション)とで高畑勲、宮崎駿とまた一緒に制作することになり、「母をたずねて三千里」と「未来少年コナン」で色彩の設計に本格的に関わっていく。「三千里」では配色の基本を覚え始め、宮崎らと共に色彩で物の質感や印象、ディテールの描写など試行錯誤しながら、それまでの日本のアニメーションには無かった表現の数々を生み出していった。

「未来少年コナン」で保田氏は実質的に初の色彩設計を担うことになり、演出の宮崎氏や美術監督の山本二三氏とやり取りしながら^{註6}色指定もすべて一人で行った。その中で、過剰に暗い配色になってしまった夜のシーンや青っぽくし過ぎた水中色など多くの失敗を経験もしたが、それから日常的に自然の現象を意識して見るようになったという。その結果、外注に出すカット袋に、これはどういうシーンでどう映るものかを説明した絵や文章をつけるようになる。

「赤毛のアン」では、後年「私の先生」^{註7}と呼び慕った美術の井岡雅宏氏との出会いがあった。制作費の少ないテレビアニメーションで150色しか使用できない中、光と影でなく色の構成で描くことや、色の組み合わせにより描かれていないはずの色が見えること、光の色を使い分けて時間帯の違いを表すことなど、様々な色の使い方とその効果を井岡氏から学び^{註8}、さらに表現の幅を広げていくことになる。

3. スタジオジブリ作品

同社は主に高畑勲氏と宮崎駿氏が監督した作品でよく知られるが、東映動画でアニメーション制作をスタートさせてからタグを組んできたにも拘わらず、両者の色彩に対する考え方や目指したものは異なる。

(ア) 高畑勲監督作品

(a) 「火垂るの墓」

保田氏によると高畑監督は“綺麗で自然に見える色”を好んだ。

(a)-1 火垂る色

映画では廃墟のような焼け野原が主な背景であり、人物も国防色など色彩に乏しい衣服であることから、そうした世界に似合う絵の具と茶カーボンが選ばれている。絵の具は狭い色幅で朝、昼、夜の最低3種の塗分けが必要であり、絵の具メーカーに多数の新色作りを依頼することになった。それらの色は後に「火垂る色」と呼ばれ、ジブリ以外でも度々使用されることがあったという。

(a)-2 降魔色

作品の中で特に目を引く色彩表現として冒頭にも登場する幽霊になった清太と節子が挙げられるが、制作開始当初のイメージボードが描かれた段階では全てノーマル色であった。「阿修羅のごとくにしてほしい。阿修羅の胎内から発光するような色にしてほしい」^{註9}という監督の希望に応えるべく、保田氏は降魔色（ごうましよく）^{註10}と呼ばれる赤黒い配色を施し、蛍のように内から発光しゆっくり明滅するようにした。現像もセルに塗った赤に最も近い赤を、“タイミング”という技術によって作り出すことに長けた吉田実氏に担当をお願いするなど、この色の発色を徹底している。

(a)-3 夜の色

そして、戦中戦後という時代を描くのに不可欠だったのが「夜」の色彩である。s3-c1～c3での母親の遺骨を木箱に入れて持って帰ってきた清太が、節子に母の死を知らせないように、箱を玄関の茂みに隠すシーン。特に光源が存在しない中で、衣服、皮膚、木箱それぞれ固有の色を感じ取ることができている。「無理な光の当て方をしていないのに、キャラが出すぎも引っ込みすぎもせず、ディテールまで見える。実に“夜”がよく出た」と高畑監督も評価しているが、実物のセルを確認すると驚くほど暗く、色幅も狭い。撮影し、フィルムを現像して、スクリーンに投射された時にどのように見えるのかを知り尽くすことでしか到達し得ない色彩表現である。特に苦労したシーンであったと保田氏は述懐している。

(b) 「おもひでぽろぽろ」

原作とほぼ同じ“思い出編”と原作にはない“27歳編”とで構成され、一つの作品の中で平面的、立体的な描写の違いが存在する。

(b)-1 白い画面

“思い出編”の白い画面は、フレデリック・バックの『木を植えた男』の木々が揺れるシーンでグ

リーン、紫、黄緑が混ざり合っ一色に見えるように、画面全体に一つの色調が形成されたことを例にとり、監督は「白くできないか」と注文したという^{註11}。結果、白を基調とした画面でありながら、空間や位置関係なども感じさせる絵作りとなっている。(図 5. 左)

(b)-2 立体的に描くための影

“27 歳編”では、かつてないほど立体的に人物を描くことを目指し、光による陰影でなく、“どこから光を当ててもおかしくない影”が用いられている。高畑監督によると、アニメーションは通常明るい部分と暗い部分の二色しかないので、夕焼けの場面などを別にすれば、極端なコントラストをつけても区切れにしか見えず立体的に描き出せない。そこで、形を出したい時は光源の位置を厳密に決めず、彩度を落として影を横向きにつけた^{註12}。監督の発案によって「火垂るの墓」から始まった手法だが、日本の農業や里山の暮らしなど多くの現実が描かれた“27 歳編”ではこの影が大いに活用され、登場人物のリアリティ^{註13}を深めた。(図 5. 右)

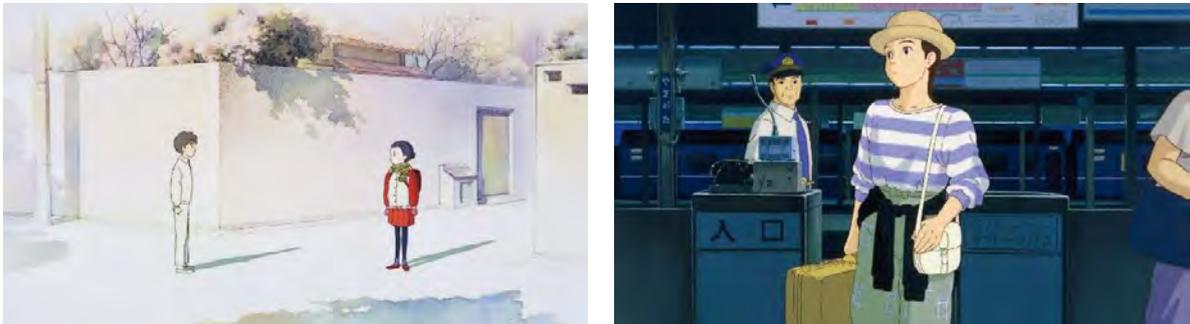


図 5. 「おもひでぼろぼろ」

(c) 「平成狸合戦ぽんぽこ」

(c)-1 茶色の群集を描く

保田氏にとっては初の群集劇だった。「茶が多いけれど、画面が寂しくならないようにしたい、動物の毛のあったかい雰囲気を出したい」と考え、多摩動物公園で実物の狸を観察したりしたそうである。思考の末、主役の正吉は毛並みのいい色に、幼馴染のぽん吉はかわいいから正吉より明るい茶色、若者狸たちは一番メインになる茶色、ハゲ狸や長老狸はちょっと疲れた黒っぽい茶色や色が剥げ落ちた白っぽい茶色、女性狸たちはちょっと赤味を入れた茶色にするなど、あらゆるバリエーションを駆使してキャラクターを作りあげた。ここで度重なる狸の群衆シーンの色指定を経て、少ない色数でも同じ色の塊に見えることなく、多様性に富んだ配色が可能であることを学んだという。(図 6)



図 6. 「平成狸合戦ぽんぽこ」

(c)-2 質感の違いを表す

妖怪大作戦についても同様のことが言える。このシーンで使用された赤を例にすると、着物の生地、傘、頭巾、達磨、消防車、鬼や天狗の皮膚、龍の背鱗や髭、金魚、目玉、武具、果実、楽器、提灯など多数あるが、ほぼ同じ明度・彩度の赤にもかかわらず、同じ素材に見えないよう使い分けられている。色彩設計の辻田邦夫氏^{註14}は「色彩」をテーマにした講演の中で、「アニメーションでは口紅の赤も炎の赤も同じ赤い絵の具であり、質感の違うものを感じさせるのは非常に難しい」と語っている。

(イ) 宮崎駿作品

(a) 人物によって色を使い分ける

(a)-1 ヒロインの色彩

保田氏によると宮崎監督は「派手好き」なのだそうで、朱色から作ったような独特なピンクを好み、主にヒロインに用いている。「風の谷のナウシカ」の幼少時のナウシカ、「天空の城ラピュタ」のシータ、「となりのトトロ」のメイ^{註15}、「魔女の宅急便」の出発前のキキ、「紅の豚」の子どもの時のジーナ、「崖の上のポニョ」のポニョなどがある。(図7)



図7. 左「風の谷のナウシカ」、右「紅の豚」

またこの色は、劇中の娼妓や工女、丁稚奉公など苦界に生きる人々にも用いられている。例えば「もののけ姫」のトキ、「千と千尋の神隠し」の湯屋の女性たち、「ポニョ」の妹たちなどがそれであり、監督にとっては彼女たちもまた特別なキャラクターなのではないかと思えてくる。

(a)-2 赤

そして赤もまた特徴ある配色といっている。「魔女の宅急便」のキキ、「紅の豚」のポルコ・ロッソ（飛行艇）、「千と千尋」の湯婆婆、「ハウルの動く城」のサリマンなどが挙げられるが、例えば「もののけ姫」のエボシは「あの人は遊女だと思ったの。室町時代の、仕事に気概を持った女性という意味でね。気が強くてキリっとしている。だから、口紅もキリっと強い赤にしたの」^{註16}と保田氏が語る通り、赤で人物の強い個性や過去が醸し出されている。

(b) 食べ物

食べ物が美味しそうに描かれるのは宮崎監督のどの作品にも共通していると言っている。一見違和感なく見られるそれらは実物と比較した時、意識して別の色に置き換えられていることがわかる。

例えば「ポニョ」のラーメンはハムは生肉のように赤く、葱は真緑であるが、実際はどちらもも

っと白っぽいものである。保田氏によると「ポニョ」は「背景の彩度が高くて賑やか」だったため、このような強い対比で配色が為されたと考えられる。「ハウルの目玉焼きももっと薄い黄色で平たいものであるが、濃厚で栄養のある感じが強まっている。「風立ちぬ」の鯖の味噌煮は、直前まで泳ぎ回っていたかのように青々としているが、本物はもっと黒っぽくなっているか、味噌の色に近いはずである。鯖の皮を青くしようと提案したのは保田氏で、一度本物の味噌煮に近い配色にしてみても、青くした時のほうがより本物らしく見え、監督に採用されたのだという。それぞれ大胆とも言える配色だが、見ている時に気づかないのは気分が合っているからなのだろう。(図8.)



図8. 左上「ハウルの動く城」、右「崖の上のポニョ」、左下「風立ちぬ」

(c) 質感と素材

「千と千尋」で、千尋が大部屋で就寝中うなされている時、布団はいかにも古くて重く、じっとりとしているように見える。美術監督を務めた武重洋二氏はこのシーンを見ながら「あの布団の湿気と重みはどうやって表現するんだろう」と思ったという。(図9. 左)

一方、「風立ちぬ」の菜穂子の布団は配色によりどれほど清潔で軽く温かい素材かということまで伝わってくる。先に述べたように暗い中で固有の色や質感を表すのは難しい。(図9. 右)



図9. 左「千と千尋の神隠し」、右「風立ちぬ」

(d) 雰囲気、感情

「風立ちぬ」で、夜の草軽ホテルのテラス席で二郎とカストルプと会話をしているシーンだが、

話す事柄が不穏になっていくごとに影も濃くなっていく。保田氏は「薄暗いテラス席だったので、影を強くするのは普通に考えたら変なんですけど、ここは気分を優先しました。カストルプの影は二段階で濃くしているんです」と解説している。

また、影の濃さだけでなく、目の色にも変化が加えられている。歌うシーンのカストルプを見ると目は青みの強い色だが、テラスのシーンでは紫がかった。(図 11)



図 11. 「風立ちぬ」

(e) ワンショットの力^{註17}

力のある映画はフィルムはどこか途中から観始めても、一瞬の絵で人を強く惹きつけ、何かが伝わってくるというのが宮崎監督の考えであるが、そのためか劇中では度々印象の強い絵に遭遇する。

(e)-1 「もののけ姫」

ナゴの神がタタラ場を襲うシーンで登場したエボシと石火矢衆を例に挙げると、左の作画の段階では人物の立つ位置や距離がまだつかみにくい。しかし彩色された右の絵を見ると、位置関係は明確であり、エボシが中心人物である雰囲気も増している。(図 12)



図 12. 「もののけ姫」

(e)-2 「千と千尋」

坊がいなくなって半狂乱になった湯婆婆がハクに襲い掛かってくるが、吹き飛ばす大量のクッションにはすべて番号があり、塗分けられている。50 種類以上にもなったというカラフルなクッションが舞う様子は、色指定する人にとってはやはり大変だったそうである。こうした途方もない作業も、鼻から火を噴きながら突進してくる湯婆婆の恐ろしさと可笑しさを掻き立てるのに不可欠な要素であったにちがいない。(図 13)



図 13. 「千と千尋の神隠し」

その湯婆婆だが、衣服の色は当初は違っていた。宮崎監督のイメージボードではドレスは紫、カラーや袖は白であった。しかし本編では保田氏のアイデアでドレスは青、カラーと袖は黒になり、赤っぽくて暗い室内で湯婆婆の輪郭はくっきりとして、より恐ろしく迫力のある人物に見えるのと同時に、経営者らしい風格もまた感じられるようになっている。(図 14)



図 14. 「千と千尋の神隠し」

(f) 「風立ちぬ」

この映画では宮崎監督の“美しい映画にしたい”という要望を叶えるべく、色彩の様々な役割や効果がいかに発揮され、保田氏にとって集大成とも言えるものとなっている。保田氏は体力的な問題から 2009 年に一度退社していたが、監督の強い希望でこの作品限りの復帰を決めたという。

しかし「宮崎監督からは恐ろしく説明がなかった」と同氏が語った通り、監督から具体的な注文があったわけではない。そこで擦り切れるほど絵コンテを読み込み、銀座の具服店に通うなどして当時の日本の生活や衣服について調べ、監督が何を求めているのか解るようになったという。

(f)-1 ヒロインの色

菜穂子は劇中で様々なピンクと赤を身につけている。

ピンクは草軽ホテルでの寝間着の上の上掛け、ホテル内で着たワンピース、黒川家で借りていた掛布団がそれであり、あっさりとした明るい。一方、プロポーズを受ける時のドレスもまたピンクであるが、イエローが混じり、赤に近い濃い色になっている。

また赤は、高原病院で日光浴中に羽織ったコート、高原病院を抜け出した時の帽子、黒川家での結婚式の着物があるが、どれも印象に残る深い赤である。保田氏はインタビューの中で「今回は過ぎ去った時代を懐かしむ感覚は持たない。同じ場所、同じ時を一緒に生きている気持になって色を決めようと思いました。だから、どのシーンも、今、その時を生きている感覚で色を決めています」と語っている^{注18}。(図 15)



図 15. 「風立ちぬ」

(f)-2 視点を誘導する

物語の後半、夕暮れの駅で走り寄る二郎と菜穂子のシーンについて保田氏は「二人に焦点が当たるように周りの色はかなり落してあります。こちら辺りの色の入れ方は、演劇の舞台を見ている感覚に近いですね」と語っているが、言われないと気づかないほどの微細な配色の違いにより、二人に自然に目が行くようになっていたことがわかる。(図 16)



図 16. 「風立ちぬ」

(f)-3 群衆

モブシーンは「ぼんぼこ」の狸と同様に色数は多くできない。当時の日本では今ほど多彩な色柄の服はなく、多くは着物で、髪の色の違いもまた少なかったからである。しかし男性女性とも、3パターンずつくらいでも、髪と肌の組合せを変えたりしながら塗り分けられることがわかったそうである。

震災は9月の出来事であるため、夏らしい服になるよう白色系を多くする一方、群衆の全体のバランスを取りながら、奥に行くにしたがって色を段階的にアンダーにするなどして立体的に見えるような配色も為されている^{注19}。また、色指定では保田氏は「女性は柔らかい感じを出したいから赤身を足して茶色っぽい感じにすると良い」「この時代の男性は坊主頭の人も居たから黒ばかりではない」など数々の助言をしたという。(図 17)



図 17. 「風立ちぬ」

(f)-4 結婚式の菜穂子



図 18. 「風立ちぬ」左上①、右②、左下③

- ① 廊下の菜穂子はまるで発光して暗闇に浮かび上がるかのようなようであるが、これは引き戸から彼女を見た黒川の印象として、神々しくさえ見える配色が為されている。
- ② 次に戸が開いて菜穂子が入室した時、固有の色が強くなり、特に着物の赤が鮮やかに目に飛び込んでくるが、二郎から見た菜穂子であるため、二郎とともに見る側も息を呑むような華々しさになっている。
- ③ そして三人が室内で立ち位置がわかるカットになるが、着物は落ち着いた赤に変わっており、客観的にどのような色のバランスだったかがわかる色調になっている。

映像で見比べるとわかるが、一つながりのカットにもかかわらずこれら 3 つの菜穂子の配色はまるで違う。保田氏によると結婚式の菜穂子においては「見た人からどう見えるか」が肝心であり、黒川から、あるいは二郎から菜穂子の花嫁姿がどう見えるか、感じられるかを非常に意識して配色したという。また、菜穂子の出立そのものについても「この人(菜穂子)は自分が病気でも二郎と一緒にになりたいと言って、結婚式をしたい!という事だからね、すごい決心があると思うの。だからそういうものも、全体も汲み取ってるの」と同氏が語る通り^{註 20}、物語のクライマックスでもあるこのシーンの菜穂子は晴れやかで美しく、そして臉に焼き付くほど強烈である。

高畑勲監督と宮崎駿監督の作品において、色彩に求められる役割は異なるが、それぞれに大きな意味を持っていた。

高畑監督は多数の中間色を要し、保田氏に自然で綺麗な色使いと豊富なバリエーションを求めた。保田氏はテレビシリーズの現場で色数が限られている中でも、普段の観察と思考を続けていき、誇張のない豊かな日常を描くことを可能にしていった。長編映画の時代に入ると、高畑監督の作品で保田氏はさらに困難な配色に挑戦することになった。それは電灯の無い時代の日本の深い夜の闇であったり、白を基調とした世界であったり、制作のために取材した人物とその生き方であったりした。

時には百鬼夜行を配色し、背景美術に馴染むものでありながら同時にカラフルで楽しい色使いでもあり、なおかつ頻発する同系色の中にも素材・質感の違いを感じさせる必要があった。

一方、国籍も時代も不明なファンタジーを描くことが多い宮崎監督の作品では、初めて映像化される世界であるためにイメージの共有さえ困難であっても、監督に多くの説明を要求することなく、絵コンテで監督の意図を読み解き、色彩における数多くの提案をして絵作りを助けた^{註21}。また、宮崎監督が“ワンショットの力”を追求して、色彩に対しても相応の効果を望んだため、保田氏は時に激しく動き続ける画面いっぱいの動画や、極彩色に彩られた異世界、古代の異形の神々をも色彩で表現する必要があった。さらに登場人物においては、その性質や境遇、威風や妖しさ、物語の中の役割ばかりでなく、心境や雰囲気劇的な変化をも表出させ、時にはその人物の辿る運命までも色彩で予感させるものでなくてはならなかった。

両監督は各々、保田氏と共にそれまでに無かった数々の描写方法を試みて、アニメーションの色彩表現にはまだ多くの可能性が存在することを示したのである。

結びとして

90年代後半までに仕上に入ってきた人たちには、セルに絵筆で一つ一つ彩色する作業が楽しくて入ってきた人も少なくない。そのため仕上のデジタル化については当初、合理的で表現の幅を広げるものとして好意的に受け入れられたものとは言い難い。スタジオジブリの仕上の場合、最も頼りにしていた絵の具メーカーの職人の人が引退してしまったことがデジタルに舵を切るきっかけ^{註22}であり、後ろ向きとも言える選択だったのである。

デジタル導入の前後でスタジオジブリ作品の色彩はどのように変わったのだろうか。

保田氏は後年、次のように語っている。

「好奇心を持って、何かに気づこうとした瞬間に、芽生えるものがある。山形にロケハンに行った時に高畑監督は“あの路地に何かがある”とか、“あの小川がきれいだ”とか、疲れていても自分の目で確かめるんです。それだけのことをするからこそ、吸収するものがある。今はコンピューターの時代ですから、色は無敵大です。ただし、色を作り出すこだわりがないと、いい色は生まれない。たとえコンピューターでも色の構築はしっかり考えます^{註23}」

保田氏にとって色彩を考える上で大事なことは、セル・アニメーションの時代から大きく変わることは無く、むしろいつもその延長線上にあって、確実に表現の領域を広げていった。

スタジオジブリの作品は動画と美術に力が籠められ、アニメーションならではの魅力を最大限に引き出そうとしてきた。しかし色彩にも意識してご覧になることを強く勧めたい。仕上もまた同じように困難な表現に挑戦し、物語の世界へと誘う力の一部になっていることがおわかり頂けることと思う。

注

1. 『『かぐや姫の物語』の映像表現に関するいくつかのこと』（『ジ・アート・オブかぐや姫の物語』に掲載）より。
2. valeur(仏)—value(英)、色価。
3. 矢崎 美盛, 中村 研一共著『絵画の見かた—画家と美学者との対話』（1953年、岩波新書）より。
4. 坂田勝亮（さかたかつあき）女子美術大学芸術学部美術学科芸術文化専攻教授。専門は色彩心理

学、視覚心理学。著書に『その他の錯視』錯視の科学ハンドブック』（東京大学出版会）、『心理測定法への招待—測定からみた心理学入門』（サイエンス社）など。

5. 柴口育子著『アニメーションの色職人』（1997年、徳間書店）より。
6. 『出発点』（1996年、徳間書店スタジオジブリ事業本部）「コナンを語る」で、特にキャラクターの服装について意見が違っていたことが語られている。
7. 『「赤毛のアン」や「ハイジ」のいた風景 井岡雅宏画集』（2001年、徳間書店）に保田氏が寄せた「私の先生」より。
8. 『「赤毛のアン」メモリアル・アルバム』（2005年、河出書房新社）でのインタビューページでは、保田氏が「色が互いに協調し合う効果を使えば、限られた色数の中でも効果を出せる」ことを具体例を挙げて紹介している。
9. 資生堂フォーラム2005「色は、いのちのメッセージ」（2005年）で行われたパネルディスカッション「色彩が表現する生命エネルギー」より。
10. 高畑・宮崎作品研究所編『山本二三画文集 輝きは背景の奥に』（2000年、RST出版）より。
11. 『ロマンアルバム「おもひでぼろぼろ」』（1991年、徳間書店）の保田氏インタビューより。
12. 三鷹の森ジブリ美術館 企画展示「映画を塗る仕事展」（2018年11月～）より。
13. 『映画を作りながら考えたことⅡ』（1999年、徳間書店／スタジオジブリ・カンパニー）“「おもひでぼろぼろ」のこと”の中で、「実際に我々が知っているそのままのリアリティ」の必要性について語っている。
14. 辻田邦夫（つじたくにお） 東映アニメーションで色彩設計、色指定、仕上げ検査として多くの作品に参加。2009年からフリー。参加作品は「聖闘士星矢」シリーズ、「おジャ魔女どれみ」シリーズ、「金田一少年の事件簿」シリーズ、劇場版「セーラームーン」シリーズ、劇場版「ドラゴンボールZ」シリーズなど多数。
15. 『アニメージュ特別編集ガイドブック「魔法の宅急便」』（1989年、徳間書店）誌面で氷室冴子氏によるインタビューの中で、宮崎監督は「僕は自分が次男坊だから、次女のメイには随分肩入れして作ったつもり」と語っている。
16. 前掲『アニメーションの色職人』より。
17. NHKスペシャル「終わらない人 宮崎駿」（2016年）で、監督が「自分が好きな映画はストーリーで好きになったのではない、ワンショットを見た瞬間にこれは素晴らしいって思うんだ」と言い、実際に短編アニメーション「毛虫のボロ」の冒頭のシーンを作り直す場面がある。
18. 19. 『ロマンアルバム EXTRA 風立ちぬ』（2013年、徳間書店）の保田氏のインタビューによる。
20. 「風立ちぬ」公開当時、日本テレビ系「一億人の大質問！？笑ってコラえて！ジブリ3時間スペシャル」（2013年）で保田氏自ら解説している。
21. 前掲『ロマンアルバム EXTRA 風立ちぬ』のインタビューで、保田氏は「私の基本的な姿勢としては、宮さんの説明を待つのではなく、絵コンテから解釈して“ここはこういう色にしたいと考えているのかな”というものをこちらから先に提示することなんです。監督がやりたいことを理解して、それを形にしてみてもらおうという順番が大事」と話している。
22. 前掲『アニメーションの色職人』より。
23. 前掲 資生堂フォーラム2005「色は、いのちのメッセージ」より。

〈謝辞〉

最後に、本調査では下記の方々に大いにご協力頂きました。あらためて感謝申し上げます。なお、敬称は省略させて頂きました。

小田部羊一

池田宏

中島順三

小山明子

太陽色彩 北村繁治

辻田邦夫

坂田勝亮

田中千義

武重洋二

掲載作品○リスト

風の谷のナウシカ ○ 1984 Studio Ghibli・H

おもひでぼろぼろ ○ 1991 岡本螢・刀根夕子・Studio Ghibli・NH

紅の豚 ○ 1992 Studio Ghibli・NN

平成狸合戦ぽんぽこ ○ 1994 畑事務所・Studio Ghibli・NH

もののけ姫 ○ 1997 Studio Ghibli・ND

千と千尋の神隠し ○ 2001 Studio Ghibli・NDDTM

ハウルの動く城 ○ 2004 Studio Ghibli・NDDMT

崖の上のポニョ ○ 2008 Studio Ghibli・NDHDMT

風立ちぬ ○ 2013 Studio Ghibli・NDHDMTK

かぐや姫の物語 ○ 2013 畑事務所・Studio Ghibli・NDHDMTK

はじめに

本調査研究は、2001年より全八回に渡って報告した「日本のアニメーション・スタジオ史」を先行研究とし、高畑勲氏、宮崎駿氏が創り出してきたアニメーション、およびそのルーツの作品やスタジオを対象として調査し報告するものである。今回は、当美術館の企画展示、および当財団の普及啓発活動の一環であるアニメーション文化講座と関連して、“色彩”にテーマを絞って調査研究を進めた。アニメーション制作の役職のうち、現在は一つの役職として確立している「色彩設計」ではあるが、その成立および変遷について一概に述べられる機会は少ない。東映動画により日本最初の商業的長編カラーアニメーションの制作が始まり、その後のテレビアニメ量産の時代を経て、セルアニメーションからデジタル制作へと移行するアニメーション史の中で、「仕上」と呼ばれる部署から、「色彩設計」という役職が誕生して確立するまでを明らかにしたい。

調査方法

本調査研究では、作品のスタッフクレジットを足掛かりに、高畑氏、宮崎氏のルーツである東映動画から、東京ムービー、Aプロダクション、日本アニメーション、テレコムアニメーションを経て、スタジオジブリに至るまでの作品、制作会社における「仕上」や「色彩設計」に関わる当事者への聞き取り調査と文献調査を行ない、役割や肩書の変化を整理して報告する。

1. 「仕上」から「色彩設計」

当初、「色彩設計」は、場面ごとの背景の絵を描く「背景美術」が担うものであった。作画されたキャラクターや小道具をハンドトレースでセルに写し取り、セル絵具による彩色は「仕上」で行なわれるが、トレース線や塗り色を決めるのは「美術」の仕事だった。1963年にテレビアニメが始まってからは、効率よく仕事を進めるために、仕上や作画などの技術部門を、外部の複数のプロダクションに任せる外注システムが普及する。それに合わせて、「色彩設計」は「仕上」の業務の一つとなり、やがて独立していく。

1-1 テレビアニメ開始以前の東映動画

1956年に設立された東映動画は、長編アニメーションを年に一本のペースで制作し、演出・作画・美術・仕上から撮影まで、制作工程の各セクションがひとつの建物にまとまっていた。当時の東映動画の制作工程では、画面の色彩構成は、キャラクターの色彩設計も含めて「美術」が担うものであり、「仕上課」は原動画をセルに転写する「トレース」と、指示されたカットに指定された絵具を塗っていく「彩色」に分かれていた。課内でのステップアップはあくまでも「彩色」から「トレース」だった。

1963年まで東映動画の「仕上課」に所属していた大塚文枝氏、近藤浩子氏、黒田春子氏、高畑かよ子氏らによれば、「仕上課」の中で、彩色の色について何か問題が生じた場合には、主任の進藤みつ子氏らが「美術」にその都度聞きに行っていたのではないかと、少なくとも自分たちは仕事上で美術と交流

はなかった」と述べており、仕上課で色を指定することはなかったという。

また、宮崎駿氏によれば、「太陽の王子ホルスの大冒険」（1968年7月公開、東映系、演出 高畑勲）を制作していた頃の東映動画では、原動画への絵具番号の書き込みは、主に演出助手が行っていたという。これは、現在は普通に行なわれている時刻や天候の違う背景に馴染むよう色を変える「色変え」が、ほとんどなかったために可能だったためと考えられる。

1-2 テレビアニメの始まり

1963年に国産初のテレビアニメシリーズ「鉄腕アトム」（1963年1月1日～66年12月31日、全193話、虫プロダクション、フジテレビ系放映）が大成功すると、テレビアニメの企画が乱立し、テレビ局と結びついたアニメーション制作スタジオが次々に設立される。さらには、「作画」や「仕上」のみを専門に請け負う中小のスタジオが誕生し、ここに外注システムが生まれることになった¹。

東映動画でも劇場作品と並行して、「狼少年ケン」（1963年11月15日～65年8月16日、全86話、NET系放映）を皮切りにテレビ作品の制作を開始する。それまで、劇場用作品は年一のペースで制作していたのに比べ、テレビ作品は週一回の放映に間に合わせなければならないために、制作現場は次第に余裕のないものとなっていった。さらに、「ジャングル大帝」（1965年10月6日～67年9月28日、全52話、虫プロダクション、フジテレビ系放映）からカラー化が本格化すると、絵具の色数²が飛躍的に増え、「仕上」の作業のうち、塗る色を決めた絵具番号の書き込みと、彩色の工程に時間を要するようになる。

1-3 Aプロダクションの近藤浩子

「白蛇伝」（1958年10月公開、演出 藪下泰司）を制作中の東映動画に入社した近藤浩子氏は、1963年に退社するまで「仕上課」で彩色とトレースに従事していた。その後の1967年頃、楠部大吉郎氏³が設立したAプロダクション⁴に入社し、1990年に退社するまで「仕上検査」と呼ばれる仕上のチーフを務めた。近藤氏はトレース、彩色のほかに、セルの塗り間違いや塗りもれがないかを検査する「セル検査」を行ない、1970年前後には原動画へ絵具番号を書き込む「色指定」も始めている。Aプロが業務提携していた株式会社東京ムービー⁵で決められる基本の色彩設定を守りつつ、外注先も含めて彩色スタッフが分かるように、絵具番号を原動画へ書き込んでいき、基本設定で決められていないモブキャラクターや、小物などの色を決めていった。

1968年に東京ムービーの「仕上」部門に入社した工藤秀子氏⁶によれば、「仕上」の業務の内、色番号を書き込むことを「色指定」と名付け、クレジットに載せ始めたのは、東京ムービーの制作進行だという。

近藤氏は自身の仕事について、「すべての動画に目を通しながら、セルとセルの繋ぎがおかしくならないよう色指定し、セル検査をするという目の前のことに一生懸命だった。いちばん大事なことはスケジュールを守ることであり、それはテレビシリーズの経験で培われたものだった。ある意味、制作進行に近い仕事だった」と述べている。

東映動画に長く所属し、現在はフリーの色彩設計である辻田邦夫氏⁷が入社し所属した1985年頃の東映動画の「仕上」課では、テレビシリーズの「セル検査」及び「色指定」は外部のプロダクションが

ほとんど行ない、劇場版やテレビスペシャルなどの作品についてのみ、辻田氏ら東映動画の「仕上検査」の部署が行なっていた。

1-4 世界名作劇場で活躍した小山明子

一方、1969年頃、東京ムービーで「巨人の星」や「ムーミン」(1969年10月5日～70年12月27日、全65話、東京ムービー・虫プロダクション、フジテレビ系放映)のトレースを経験した小山明子氏は、1972年にズイヨー映像⁸の設立に参加し、すでに制作が始まっていた「山ねずみロッキーチャック」(1973年1月7日～12月30日、全52話、ズイヨー映像、フジテレビ系放映)に携わる。

人員も場所もそろっていない状況でスタートしたというこの作品で、当初、ズイヨー映像唯一の仕上だった小山氏は、演出の遠藤政治氏や美術監督の伊藤主計氏のもとで、まず色指定ブックを作るように云われたといい、初めての「色指定」を任された。以降、日本アニメーション⁹の80年代のほとんどの世界名作劇場シリーズ全話の色彩設計、色指定を行なっていたが、90年代に入ってから、メインキャラクターの色彩設計や第一話の色指定のみを行なうという関わり方が増えていく。小山氏いわく、1979年に制作されたTVスペシャル「まえがみ太郎」(1979年4月29日、日本アニメーション、フジテレビ系放映)では、色彩設計、色指定、セル検査をすべて担当し、「色彩設計」としての手ごたえを最初に感じた思い入れの深い作品であるという。

小山氏について、中島順三氏¹⁰は、「仕上課に新人が入ったらみんな彼女の指導を受けた。当時、常に時間が足りない厳しいスケジュールの中で、彼女は外注先の個人個人の巧拙や手の速さ遅さといった技量を把握していて、それぞれの力量に合わせたカットを回すことにより、スケジュールを守っていた。彼女がいなければ放映に間に合わなかったという場面は何度もあった」と述べている。

外注システムの導入によって、テレビシリーズ一話の制作のために、何千枚という動画全てに色番号を書き込み、その動画を最適な外注先に振り分け、戻ってきたセル画に塗り間違いがないかを検査し、スケジュールに穴を空けないように全ての工程をコントロールすることが「仕上検査」という役職に求められるようになった。その中から、基本的なキャラクターの色以外の色指定をする機会が増え、限られた色数の中での的確な色を選び、経験を積みながら作品の質を高めるような色指定ができる人々が生まれた。こうして、「仕上」の中から独立した「色彩設計」という役職の確立へと繋がっていったと考えられる。

2. スタッフクレジットにみる「色彩設計」

テレビシリーズが量産されるようになり、色彩設計は仕上の業務として行なわれるようになっていたが、「色彩設計」という役職が確立するようになるのはいつ頃であろうか。作品のスタッフクレジットを手掛かりに考察を進める。

2-1 美術課の仕事だった「色彩設計」

「色彩設計」という名称そのものは、東映動画の「安寿と厨子王丸」(1961年7月公開、演出 藪下泰司・芹川有吾)というごく初期の作品で登場しており、美術課の小山礼司氏である。この作品以降

も、作品によって「色彩設計」がいる場合といない場合がありつつ、「アラビアンナイト・シンドバットの冒険」(1962年7月公開、演出 藪下泰司・黒田昌郎)「わんわん忠臣蔵」(1963年12月公開、演出 白川大作)の浦田又治氏、「わんぱく王子の大蛇退治」(1963年3月公開、演出 芹川有吾)の横井三郎氏、「サイボーグ009」(1966年7月公開、演出 芹川有吾)「アンデルセン物語」(1968年3月公開、演出 矢吹公郎)の辻忠直氏、「サイボーグ009 怪獣戦争」(1966年3月公開、演出 芹川有吾)の西山英子氏、「ひょっこりひょうたん島」(1967年7月公開、演出 藪下泰司)の遠藤重義氏、「空飛ぶゆうれい船」(1969年7月公開、演出 池田宏)の秦秀信氏、「どうぶつ宝島」(1971年3月公開、演出 池田宏)の内川文広氏らが「色彩設計」としてクレジットされている。彼らは前後の作品で「美術」あるいは「背景」で名前が登場することから推測すると美術課所属である。

前章で述べたように、辻田邦夫氏によれば、東映動画の劇場作品では、長く「色」についての決定権は美術課にあったため、実際には「仕上検査」が色彩設計や色指定をすることがあっても、辻田氏らは「検査」としてクレジットされたという。

2-2 「仕上検査」から「色彩設計」へ

その辻田氏が「色彩設計」として初めて表記されたのは、劇場作品では、1993年公開の「Coo 遠い海から来たクー」(1993年12月公開、東映系、監督 今沢哲男)である。テレビシリーズでは、1995年放映のテレビアニメシリーズ「ご近所物語」(1995年9月10日～96年9月1日、全50話、東映動画、テレビ朝日系放映)であり、これは東映動画(東映アニメーション)のテレビシリーズで「色彩設計」がクレジットされた初の作品となった。

アニメーション史研究家の原口正宏氏によると、テレビシリーズのスタッフクレジットで「色彩設計」が初めて登場したのは、辻田氏から少し遡って、「ミラクル・ジャイアンツ童夢くん」(1989年4月2日～90年3月25日、全49話、スタジオぎゃろっぷ、日本テレビ系放映)の藤田弘美氏である。小山明子氏は、1987年放映の「愛の若草物語」(1987年1月11日～12月27日、全48話、日本アニメーション、フジテレビ系放映)から「色彩設定」と表記されるようになり、1992年「風の中の少女 金髪のジェニー」(1992年10月15日～93年9月30日、全52話、日本アニメーション、テレビ東京系放映)から「色彩設計」とクレジットされるようになる。

このように、80年代までは「仕上検査」などと表記されていた人物が、90年前後に各プロダクションで「色彩設計」と表記されるようになることから、この頃、広く「色彩設計」という役職が認識されたと考えて良いだろう。

ちなみに、テレビシリーズでは「仕上検査」と表記されながらも、同時期の劇場作品では「色彩設計」と表記されているさらに早い例として、1979年「ルパン三世 カリオストロの城」(1979年12月公開、東宝系、監督 宮崎駿)の近藤浩子氏があげられる。一話完結で各話のテイストや制作スタッフが異なるテレビシリーズと違い、劇場作品は作品全体で色彩設計を統一する必要がある、仕上検査である彼女の色彩設計の役割が評価され、このようなクレジット表記になったのではと推察される。

1970年頃から色指定や色彩設計をなってきた「仕上検査」の人々が、約20年後には「色彩設計」として表記され始めるのだが、中島順三氏は当時の事情について、次のように述べている。「(日本アニメーションでは、クレジットで)だれをどう載せるか、ということは監督とプロデューサーに決定権があ

ったと思う。外注先の仕上会社からは、名前を載せて欲しいという声があったとも聞いているが、尺の関係もあり、全員は載せられなかった。「ロッキーチャック」の頃は、色彩設計という言葉がまだなく、仕事の内容の変化によって、その後、作品ごとに見直していったと思う。」

3. 絵具の色数とデジタル化による影響

1996年頃、東映アニメーションでは仕上部門へのデジタル技術（デジタルペイント）導入が始まり、その流れはアニメーション界全体に広がっていく。「母をたずねて三千里」（1976年1月4日～12月26日、全52話、日本アニメーション、フジテレビ系放映）で宮崎駿氏は、保田道世氏¹¹と共に「月光色」や「水中色」など、それまでのアニメーションにはなかった色変えの工夫をしたと、当美術館企画展示¹²に寄せたインタビューで語っているが、その20年後には、デジタル技術でより細かいカットごとの色変えが容易に可能となる時代が到来する。

3-1 「調色」の仕事

デジタル化による最大の変化は、作業の効率化はもちろんだが、色数に制限がなくなったことであろう。セル絵具時代の初期、東映動画には仕上課に「調色」という部署があり、美術の求めに応じて新色を作り、絵具屋に発注していた。「安寿と厨子王丸」では140色（淡色系）、「アラビアンナイト・シンドバッドの冒険」では70色（原色系）、「わんぱく王子の大蛇退治」では170色と、それぞれの作品に合わせた色を作り出しながら彩色したという記録がある¹³。スタッフクレジットに「調色」が登場するのは1968年の「アンデルセン物語」からだが、この当時調色にいた谷口洋平氏は、「白蛇伝」制作時からセル絵具研究をしていたことが分かっている。大塚氏、近藤氏、黒田氏、高畑氏らは、仕上室の奥に絵具棚のスペースがあって、若い男性がいたと記憶しており、これが谷口氏のことと思われる。

また、「株式会社太陽色彩」社長の北村繁治氏によると、求林堂インキ¹⁴に所属していた当時、東映動画のセル絵具研究に参加しており、「求林堂と東映はすぐそばで、（「白蛇伝」の制作が）始まるからちょっと見に来てくれなんてよくあったんですよ。この色とこの色を合わせるとこれになりますか、なんてね。まったくの素人だから、そういう話はよくありました。東映は色を作るのに一所懸命だったから。谷口さんっていう若者がいてね、あの人には世話になったな。」と述べている。

3-2 トレース線の色

東映動画初期の色数については、宮崎氏も「いまはトレースマシンを使っているけれども、そういう風にして熱で焼きつけたり、電気で焼きつけたりするようになる前は、全部ハンドトレースでやっているから、トレース線の色をどうするかというのは大問題だったわけ。「少年猿飛佐助」（1959年12月公開、東映系、演出 藪下泰司・大工原章）の頃は、指の色は肌色の濃い色で、とかものすごくカラフルにやっていたんです。だからひとり何色も使っているんですよ。着物の柄はこの色でとかね。それがうまくいっていないときも、いっぱいありますよ。」と述べている。なみきたかし氏によれば、この時期の絵具は、現在の絵具に比べて、乾くまで時間がかかる反面、後になって剥がれたり、溶けてくっついたりということが少なく、色鮮やかなまま残るものだったという。

3-3 セル絵具会社の誕生

テレビシリーズの制作が始まると、1969年に「スタック」、1975年に「太陽色彩」というセル絵具会社が設立され、二社で市場を独占した。結果、「調色」という役職がなくなり、作品に合わせた新色を作ることは、時間的にも経済的にも容易いことではなくなる。新色で色指定したいと思っても、外注先の仕上スタジオに在庫がなければ塗ることができないし、新色を発注できても他の作品への汎用性がなければ在庫を持て余してしまうからである。色指定は限られた色数の中で配色することを求められ、それでもどうしても色が欲しい場合には、手元の絵具を混ぜ合わせて調合し、間に合わせたという。

やがて、デジタルペイントの導入でその問題は解決するのだが、今度は無数にある色の中からの確かな色を選び出し、監督や演出、美術監督の要望に応じて、作品の世界観を彩る資質がより強く求められるようになる。結果として、「色彩設計」の役割の比重が増すことになる。

まとめ

テレビアニメ量産の時代の始まりとともに、作画・仕上等のプロダクションが乱立して外注システムが浸透し、なおかつトレースマシンの普及でトレース人員が削減されて効率化が進む中で、「仕上検査」の立場の人々の役割が、徐々に変化するのはやむを得なかった。テレビ放映が始まってから僅か10年後の1970年代には、週約30本という数のアニメが制作されていた。制作現場の厳しいスケジュールと、限られた予算、限られた色数という条件のもと、細かい色指定を美術監督に相談して決めるということが不可能になり、「仕上検査」の仕事のうち「色指定」の重要性とそれに割く時間が増えていった。

ひとりの仕上スタッフが、ある作品の色彩についてどこまで決定権を持つかということは、それを担う人物の技術や経験、センス、監督や美術監督との関係性によって変わってくるものである。1970年代以降、それぞれのプロダクションの中から、(宮崎氏の言葉を借りると)同時多発的に「色彩設計」と呼ぶしかない仕上のリーダーが現われ、集団制作の効率化と相まって、確立した役職だと云えるのではないだろうか。

注釈

*1 出典：三好寛「日本のアニメーション・スタジオ史」第6回

*2 柴口育子『アニメーションの色職人』p.50より

…「狼少年ケン」では、白・黒・明度の異なるグレー5色を用いて彩色していた。

練馬アニメーション「私の履歴書 第9回：工藤秀子氏（スタジオキャッツ）のアニメ「履歴書」《その2》」より

…「パーマン」（1967年4月2日～68年4月14日、全108話、東京ムービー、東京放送（TBS）系）では絵具11色の白黒作品。「巨人の星」（1968年3月30日～71年9月18日、全181話、東京ムービー、よみうりテレビ系（日本テレビ）系）の頃より、80色ほどに増えていった。

*3 楠部大吉郎 1934年生まれ。57年東映動画に入社。初期の長編に原画として、「少年忍者風のフ

ジ丸」(64年6月7日～65年8月31日、全65話、東映動画、NET系放映)には作画監督、原画として携わる。65年に独立し、株式会社東京ムービーの制作を請け負う有限会社Aプロダクションを設立。77年、東京ムービーとの提携を止め、シンエイ動画株式会社を設立して「ドラえもん」などの制作を手掛けた。

- *4 Aプロダクション 作画・演出スタッフの他に美術部門・仕上部門も擁し、最盛時にはテレビアニメ5作品の同時制作を誇った。76年に、自社で企画・制作をする会社にするため、東京ムービーとの提携を解消し、シンエイ動画に改組。
- *5 東京ムービー 1964年に設立されたアニメーション制作会社。現トムス・エンタテインメント。
- *6 工藤秀子 1968年、東京ムービーの仕上部門に入社。トレーサーとして「パンダコパンダ」(72年12月公開、東宝系、演出 高畑勲)「パンダコパンダ 雨ふりサーカスの巻」(73年3月公開、東宝系、演出 高畑勲)「ルパン三世 カリオストロの城」(79年12月公開、東宝系、監督 宮崎駿)に参加する。「ルパン三世(新)」(77年10月3日～80年10月6日、全155話、東京ムービー新社、日本テレビ系放映)から色指定を覚える。82年、仕上スタジオとしてスタジオキャッツを設立。
- *7 辻田邦夫 色彩設計、色指定。東映動画で長く仕上検査、色指定、色彩設計を務め、現在フリー。当財団が企画する2018年度アニメーション文化講座に第一回講師として登壇。
- *8 ズイヨー映像 1972年に瑞鷹エンタープライズの子会社として設立。小山明子氏は東京ムービー時代に知り合っていた、のちに日本アニメーションプロデューサーとなる佐藤昭司氏に誘われてズイヨー映像に加わる。
- *9 日本アニメーション 1975年、ズイヨー映像から独立して設立。
- *10 中島順三 1938年生まれ。ズイヨー映像の第一作目である「山ねずみロッキーチャック」からプロデューサーを始め、日本アニメーション以降も数多くの作品をプロデュースした。
- *11 保田道世 1958年、東映動画に入社し、仕上課でCMやテレビシリーズ、劇場作品のトレースを務める。その後、Aプロダクション、日本アニメーションでは仕上チーフ・色指定として多くの作品に携わる。84年に「風の谷のナウシカ」(84年3月公開、東映系、監督 宮崎駿)に参加して以降は、スタジオジブリ作品のほとんどの色彩設計を担当する。
- *12 三鷹の森ジブリ美術館企画展示「映画を塗る仕事」展 2018年11月17日～19年11月(予定)
- *13 出典：山口且訓・渡辺泰『日本アニメーション映画史』p.108
- *14 東映動画は日本最初のカラー長編「白蛇伝」を制作するにあたり、塗料・絵具メーカーである求林堂インキに絵具開発の相談を持ちかけた。

謝辞

本調査でご協力いただいた方々に深謝の意を表し、お名前を記載いたします。

池田宏

大塚文枝

叶精二

北村繁治

北村真

黒田春子

小田部羊一

小山明子

近藤浩子

高畑かよ子

田中千義

辻田邦夫

中島順三

なみきたかし

原口正宏

宮崎駿

三好寛

(五十音順、敬称略)

参考文献一覧

[書籍]

- ・ 山口且訓、渡辺泰、「日本アニメーション映画史」，有文社，1977年8月13日
- ・ 杉山卓／構成、文、「東映動画 長編アニメ大全集 上巻」，徳間書店，1978年
- ・ 杉山卓／構成、文、「東映動画 長編アニメ大全集 下巻」，徳間書店，1978年
- ・ 「東映アニメーション50年史 1956-2006 ～走り出す夢の先に～」，東映アニメーション，2006年8月1日
- ・ アニメージュ編集部／編，「THE ART OF JAPANESE ANIMATION I TVアニメ25年史 ジ・アート・シリーズ14」，徳間書店，1988年12月1日
- ・ アニメージュ編集部／編，「THE ART OF JAPANESE ANIMATION II 劇場アニメ70年史 ジ・アート・シリーズ15」，徳間書店，1989年1月1日
- ・ 柴口育子，「アニメーションの色職人」，徳間書店，1997年6月30日

- ・釘宮陽一郎,「佐藤好春と考えるキャラクターとアニメーションの描き方」, ナツメ社, 2017年12月1日
- ・細萱敦,「日本アニメの飛翔期を探る」, 読売新聞社、美術館連絡協議会, 2000年2月26日
- ・原口正宏、長尾けんじ、赤星政尚,「タツノコプロインサイダーズ」, 講談社, 2002年12月20日
- ・佐藤昭司,「にほんアニメばなし」, 伊丹堂書店, 2009年7月23日
- ・スタジオジブリ責任編集,「「赤毛のアン」や「ハイジ」のいた風景 井岡雅宏画集」, 徳間書店, 2001年4月30日
- ・種田陽平,「伝説の映画美術監督たち×種田陽平」, スペースシャワーネットワーク, 2014年10月24日
- ・プロダクションI.G,「人狼 -BEHIND OF THE SCREEN-」, 青心社, 2000年6月26日
- ・「おおかみこどもの雨と雪 オフィシャルブック 花のように」, 角川書店, 2012年7月21日
[雑誌、研究誌、パンフレットなど]
- ・「アニメージュ」1990年7月号, 徳間書店, 1990年7月10日
- ・「アニメージュ」1990年8月号, 徳間書店, 1990年8月10日
- ・「アニメージュ」1990年9月号, 徳間書店, 1990年9月10日
- ・パルテノン多摩／編,「特別展 アニメーションと多摩」, 公益財団法人多摩市文化振興財団, 2015年5月23日
- ・「映画を塗る仕事」展, 公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団, 2019年1月1日
- ・「動画王 vol.7 キャラクターデザイン特集」, キネマ旬報社, 1998年12月25日
[ホームページ、ブログなど]
- ・WEB アニメスタイル 色彩設計おぼえがき [辻田邦夫]
http://style.fm/as/05_column/tsujिता/tsujिता_bn.shtml
- ・練馬アニメーション 私の履歴書 [工藤秀子]
<https://neriani.jp/archives/history0008>
- ・おぎにゃんと学ぼう！アニメの作り方 [橋本賢]
<http://www.madhouse.co.jp/special/oginyan/index.html#top>

公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団年報

2018—2019

(平成 30 年度 第 18 号)

令和元年 7 月発行

編集・発行：公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 1-1-83

電話 0422-40-2211

印 刷：望洋印刷株式会社

